DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

GHQ/SCAP Records(RG 331)
Description of contents

THE NATIONAL ARCHIVES OF THE UNITED STATES

(1) Box no. 2760

(2) Folder title/number: (4)
002.009 Monthly Report - Kanagawa No. 2

(3) Date: Nov. 1950 - May 1951

(4) Subject:

Classification	Type of record
9730, 9740	c

(5) Item description and comment:

i) Kanagawa
ii) Japanese Documents with English Translations

(6) Reproduction: (Yes) No

(7) Film no. Sheet no.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

二六神労委総第一一三号
昭和三十六年五月十日

神奈川県地方労働委員会
労働委員会業務状況報告

関東地区民事部御中

昭和三十六年三月二十一日より四月二十日までの当労働委員会の業務状況を左の通り報告致します

一、斡旋

事件番号	工場事業場名	申請月日	斡旋内容	従業員数	経過
二一四	藤嶺学園	三、二二	労働協約	四五	三月三十一日協定成立
二一六	佐藤印刷所	三、一三	賃上げ	三四	四月十六日協定成立
二一七	横浜機業(株)	三、三〇	賃上げ、その他	八四〇	四月九日仮協定成立
二一八	湘南女高	四、五	団体交渉賃上げ	二五	審議中

二、調停

事件番号	工場事業場名	申請月日	調停内容	従業員数	経過
二一九	大阪造船	四、一〇	退職金	二二	審議中
二二〇	横浜石油運送(株)	四、一一	退職金	一五〇	四月十四日自主的解決
二二一	富士自動車	四、一三	賃上げ	六、〇〇〇	審議中
二二二	小倉製鋼	四、一七	退職金	二四〇	〃

神奈川県地方労働委員会

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

二一四	藤嶺学園	二、二二	労仂協約	四五	協定成立
二一六	佐藤印刷所	三、一三	賃上げ	三四	四月十六日 協定成立
二一七	横浜機業(株)	三、三〇	賃上げ、その他	八四〇	四月九日 仮協定成立
二一八	湘南女高	四、五	団体交渉 賃上げ	二五	審議中
二一九	大阪造船	四、一〇	退職金	二二	審議中
二二〇	横浜石油運送(株)	四、一一	退職金	一五〇	四月十四日 自主的解決
二二一	富士自動車	四、一三	賃上げ	六、〇〇〇	審議中
二二二	小倉製鋼	四、一七	退職金	二四〇	〃

二、調停

事件番号	工場事業場名	申請月日	調停内容	従業員数	経過
二二三	松葉産業	四、一七	賃上げ	二〇〇	審議中

三、不当労仂行為

事件番号	工場事業場名	申立月日	事件名	従業員数	経過	担当委員
二八	池貝鉄工神明工場	二四、一二、二六	不当解雇 仂人申立 十五名	四一五	審査中	林 舟倉
二〇	関配・日発神奈川支社	二五、九、二	〃 個人申立	三、五〇〇	二六、四、一四 却下	林
二二	東芝鶴見工場	二五、一一、九	〃 〃 五名	一、八三〇	審査中	福田 舟倉
二四	東芝柳町工場	二五、一一、一一	〃 仂人五名 組合申立	三、〇〇〇	〃	福田 佐藤

神奈川縣地方勞働委員會

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

神奈川縣地方勞働委員會

四、資格審査

事件番号	労働組合名	申立月日	審査の目的	組合員数	経過	担当委員
二五	生研製薬(株)	三五、一一、一三	個人二名	三〇	三六、四、二 却下	林
二六	東芝小向工場	三五、一一、三七	〃	一、三〇〇	〃	高尾
二七	京三製作所	三五、一二、九	個人九名	七〇〇	三六、三、二九 取下	福田
二八	三晃精機	三五、一二、一八	個人一名	一五〇	三六、三、二六 取下	高尾
二九	横浜精機(株)	三五、一二、二〇	個人十三名	二〇〇	審査中	倉舟
三〇	日本精工(株)	三五、一二、二〇	〃	二、〇〇〇	〃	高尾
一	東芝堀川町工場	三六、一、一九	〃	六〇〇	〃	林
二	日発、関西支社	〃	個人二名	九一三	三六、四、二 却下	林

事件番号	労働組合名	申立月日	審査の目的	組合員数	経過	担当委員
四	日立製作所戸塚工場労組	三六、一、二九	法人	一、三八〇	三月二十六日資格ありと決定	佐藤
七	藤嶺学園藤沢高等学校教職員組	三六、二、二六	斡旋	一六	四月九日 〃	林
八	東京螺子労組	三六、三、一九	調停	三〇七	三月二十六日 〃	佐藤
九	特別調達要員労組連合会	三六、三、八	法人	三五、四〇一	審査中	佐藤
一〇	日本ビクター労組	三六、三、九	斡旋	八六九	三月二〇日資格ありと決定	稲田
一一	佐藤印刷所労組	三六、三、一三	斡旋	三四	四月二日 〃	佐藤
一二	日本ボルト工業労組	三六、三、八	斡旋	一八	四月九日 〃	佐藤

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

神奈川縣地方勞働委員會

番号	労働組合名	申立月日	審査の目的	組合員数	経過	担当委員
四	日立製作所戸塚工場労組	三六、一、二八	法人	一、三八〇	三月二十六日資格ありと決定	佐藤
七	藤倉学園	三六、二、二六	斡旋	一六	四月九日	林
八	藤沢高等学校教私組	三六、三、一九	調停	三〇七	三月二十六日	佐藤
九	特別調達事業労組連合会	三六、三、八	法人	一、三八〇	三月二十六日資格ありと決定	佐藤
一〇	日本ビクター労組	三六、三、九	斡旋	八六九	三月三〇日資格ありと決定	稲田
一一	佐藤印刷所労組	三六、三、一三	斡旋	三四	四月二日	佐藤
一二	アロネットエ業労組	三六、三、八	法人	一八	四月九日	〃
一三	三菱化工機川崎製作所労組	三六、三、一六	法人	三九五	〃	〃
一四	横浜兵器本廠労組	三六、三、二六	〃	一、四〇〇	〃	〃
一五	京浜急行労組	三六、四、三	労働委員推薦	三、一八四	審査中	〃
一六	横浜ホテル、ニューグランド従組	〃	〃	二七一	〃	林
一七	全日通労組神奈川支部	〃	〃	二、二八六	〃	佐藤
一八	湘南女子高校私組	三六、四、五	斡旋	一九	四月二五日資格ありと決定	尾高
一九	川崎水道労組	三六、四、六	法人	四八三	〃	稲田
二〇	萩島石材釈府川出張所労組	三六、四、七	労働委員推薦	二一	審査中	〃
二一	日本鋼管川崎製鉄所労組	〃	〃	一三、二四九	〃	尾高

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

神奈川縣地方勞働委員會

二二	箱根登山鉄道労組	二六、四、七	労働者委員推薦	五六〇	〃	
二三	総同盟神奈川金属宿谷支部	〃	〃	一五三	〃	
二四	日発モータース労組	二六、四、二六	〃	一、二〇九	〃	
二五	佐久間鉄工労組	〃	〃	一二四	〃	
二六	全日通神奈川支部横須賀分会	〃	〃	二〇五	〃	
二七	ナヤサホテル労組	〃	〃	七六	〃	
二八	全横浜進駐軍労組	〃	〃	一、〇一六	〃	
二九	全自動車産業労組神奈川支部	〃	〃	九、五九四	〃	
三〇	全港湾京浜港湾支部	〃	〃	八七一	〃	
三一	日立製作所戸塚工場労組	〃	〃	一、三〇二	〃	
三二	日本鋼管(株)鶴見製鉄所労組	〃	〃	四、四八〇	〃	
三三	旭砂子鶴見工場労組	〃	〃	一、一九三	〃	
三四	全日通神奈川支部川崎支部	〃	〃	二四五	〃	
三五	全日本電気機器音響労組日本電気三川労組	〃	〃	二、四一八	〃	
三六	全逓船舶東支部鶴見分会	〃	〃	二、八一七	〃	
三七	旭貝自動車労組	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三八	横浜港湾運輸労組	〃	〃	一、九四八	〃	
三九	全逓横浜中央支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四〇	全逓横浜東支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四一	全逓横浜南支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四二	全逓横浜西支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四三	全逓横浜北支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四四	全逓横浜港支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
四九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
五九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
六九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
七九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
八九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
九九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一〇九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一一九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一二九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一三九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一四九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一五九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一六九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一七九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一八九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
一九九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二〇九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二一九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二二九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二三九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二四九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二五九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二六九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二七九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二八九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
二九九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三〇九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三一九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三二九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三三九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三四九	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五〇	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五一	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五二	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五三	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五四	全逓横浜港湾支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五五	全逓横浜鉄道支部	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五六	全逓横浜郵便局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五七	全逓横浜電信局	〃	〃	一、一〇〇	〃	
三五八	全逓横浜電話局	〃	〃	一、一〇〇

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

神奈川縣地方勞働委員會

二三	箱根登山鉄道労組	二六、四、七	労働局委員推薦	五六〇	〃	舟倉	林
二三	総同盟神奈川金属宿谷支部	〃	〃	一五三	〃	林	佐藤
二四	日飛モータース労組	二六、四、二六	〃	一、二〇九	〃	福田	林
二五	住久間鉄工労組	〃	〃	一二四	〃	〃	〃
二六	全日通神奈川支部横須賀分会	〃	〃	二〇五	〃	尾高	尾高
二七	ナザサホテル労組	〃	〃	七六	〃	福田	福田
二八	全横浜進駐軍労組	〃	〃	一、〇一六	〃	尾高	尾高
二九	全自動車産業労組神奈川支部	〃	〃	九、五九四	〃	林	林
三〇	全港湾京浜港湾支部	〃	〃	八七一	〃	〃	〃
三一	日立製作所戸塚工場労組	〃	〃	一、三〇二	〃	尾高	尾高
三二	日本鋼管(株)鶴見製鉄所労組	〃	〃	四、四八〇	〃	林	林
三三	旭砂子鶴見工場労組	〃	〃	一、一九三	〃	〃	〃
三四	全日通神奈川支部川崎支部	〃	〃	二四五	〃	尾高	尾高
三五	全日本電気機器音響労組日本電気玉川労組	〃	〃	二、四一八	〃	林	林
三六	全造船関東支部鶴見分会	〃	〃	三、八一七	〃	佐藤	佐藤
三七	池貝自動車労組	〃	〃	一、一〇〇	〃	〃	〃
三八	横浜港湾運輸労組	〃	〃	一、九四八	〃	〃	〃

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

三一	日立製作所戸塚工場労組	〃	一、三〇二	尾高	〃
三二	日本鋼管(株)鶴見製鉄所労組	〃	四、四八〇	林	〃
三三	旭砂子鶴見工場労組	〃	一、一九三	〃	〃
三四	全日通神奈川支部川崎支部	〃	二四五	尾高	〃
三五	全日本電気機器音響労組日本電気玉川労組	〃	二、四一八	林	〃
三六	全造船関東支部鶴見分会	〃	二、八一七	佐藤	〃
三七	池貝自動車労組	〃	一、一〇〇	〃	〃
三八	横浜港湾運輸労組	〃	一、九四八	〃	〃
三九	神奈川一般産業労組	三、四、一九	一、一九九	林	〃
四〇	東京煉子労組	三、四、七	三一〇	福田	〃
四一	東洋陶器従組	〃	一九三	〃	〃
四二	日東タイヤ労組	〃	三四五	〃	〃
四三	東芝鶴見労組	〃	一、七四六	〃	〃
四四	全日通労組武蔵溝ノ口分会	〃	六七	尾高	〃
四五	東芝堀川町労組	〃	二、三五四	福田	〃
四六	日本自動車工業分会	〃	三〇二	尾高	〃
四七	日産自動車労組	〃	六、四八九	舟倉	〃

神奈川縣地方労働委員會

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

神奈川縣地方勞働委員會

四八	幾野船渠分会	〃	〃	一、九八七	〃	〃	佐藤	幹旋	
四九	横浜兵器工廠労組	〃	〃	一、二一〇	〃	〃	林	〃	
五一	日飛モーター大船工場労組	〃	〃	三一四	〃	〃	福田	〃	
五二	總同盟全国金属労組神奈川金属	〃	〃	一五、二一〇	〃	〃	林	〃	
五三	京浜自動車従組	〃	〃	一、〇四九	〃	〃	〃	〃	
五四	特別調達軍貨労組連盟	〃	〃	一三、七一〇	〃	〃	佐藤	〃	
五五	總同盟神奈川県連	〃	〃	四九、五一〇	〃	〃	林	〃	
五六	富士自動車従組	〃	〃	三、九九三	〃	〃	佐藤	〃	
五七	横須賀建設労組	〃	〃	五、七一〇	〃	〃	〃	〃	
五八	厚木基地労組	〃	〃	八一〇	〃	〃	〃	〃	
五九	全連合軍軍貨労組座間分会	〃	〃	六一〇	〃	〃	〃	〃	
六〇	湯浅蓄電池労組	〃	〃	一五九	〃	〃	〃	〃	
六一	全日通小田原分会	〃	〃	一三六	〃	〃	舟倉	〃	
六二	三国製作所労組	〃	〃	九六	〃	〃	尾高	〃	
六三	江戸川化学山北労組	〃	〃	一八九	〃	〃	〃	〃	
六四	總同盟神奈川金属小倉製鋼洲干辺支部	〃	〃	二三二	〃	〃	〃	〃	
六五	富士自動車労組	〃	〃	二、九八二	〃	〃	〃	〃	

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

五八	厚木基地労組	〃	〃	〃	六〇〇	〃	〃
五九	全連合軍零員労組 座間分会	〃	〃	〃	八一〇	〃	〃
六〇	湯浅蓄電池労組	〃	〃	〃	一五九	〃	〃
六一	全日通小田原分会	〃	〃	〃	一三六	〃	舟倉
六二	三國製作所労組	〃	〃	〃	九六	〃	尾高
六三	江戸川化学山北労組	〃	〃	〃	一八九	〃	〃
六四	總同盟神奈川金属小倉製鋼洲野辺支部	〃	幹旋	〃	二三二	〃	〃
六五	富士自動車従組	二六四、一三	〃	〃	三、九九三	〃	佐藤
六六	東日本重工横浜造船労組	二六、四、一九	労働者委員推薦	〃	七、九七七	〃	林
六七	大和醸造従組	〃	〃	〃	一一五	〃	佐藤
六八	東海電極(株) 茅ヶ崎労組	〃	〃	〃	一三五	〃	尾高
六九	明治製菓(株) 小田原従組	〃	〃	〃	三二	〃	〃
七〇	全日通神奈川支部 松田分会	〃	〃	〃	七六	〃	舟倉
七一	小野ピアノ労組	〃	〃	〃	八四	〃	〃
七二	浦賀船渠労組	二六、四、一三	〃	〃	四、一七二	〃	林
七三	川崎港湾労組	〃	〃	〃	二六九	〃	佐藤
七四	太田綿行労組	〃	〃	〃	一二二	〃	尾高
七五	報徳綿労組	〃	〃	〃	六八	〃	舟倉

神奈川縣地方勞働委員會

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Prof. file

Date: April 25, 1951.

Subject: Monthly report on labor dispute conditions

To: The Chief, Kanto Civil Affairs Region
Attn: Labor Relations Division,
Economic Section

From: The Kanagawa Prefectural Labor Relations
Committee Administration Office

I hereby report to you on labor dispute conditions of Kanagawa prefecture for the period from 21 March to 20 April, 1951.

1. Conciliation

Case No.	Name of Workshops	Date applied	Subject of conciliation	Number of employees	Condition
214	Torei Gakuen	Feb. 22, 1951	Trade agreement	45	Agreement was concluded on March 31.
216	Sato Insatsusho	Mar. 13, 1951	Wage up	34	Agreement was concluded on April 16.
217	Yokohama Kigyo K.K.	Mar. 30, 1951	"	840	Agreement was concluded on April 9.
218	Shonan High School	Apr. 5, 1951	Collective bargain and wage up	25	Under discussion
219	Osaka Zosen K.K.	Apr. 10, 1951	Retirement allowance	22	"
220	Yokohama Sekiyu K.K.	Apr. 11, 1951	"	150	Settled on April 14.
221	Fuji Motor K.K.	Apr. 13, 1951	Wage up	6,000	Under discussion
222	Ogura Seiko K.K.	Apr. 17, 1951	Retirement allowance	240	"

2. Mediation

Case No.	Name of Workshops	Date Applied	Subject of madiation	Number of employees	Condition	Committee members
223	Matsuba Sangyo K.K.&	Apr. 17, 1951	Wage up	200	Under discussion	

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3. Unfair labor practice

Case No.	Name of Workshops	Date testified	Subject of case	No. of employees	Condition	Committee members
28	Ikegai Tekkosho Shinmei plant	Dec. 26, 1949	Undue discharge (individual testify 15 persons)	415	Under investigation	Hayashi Funakura
20	Kanpai Nippatsu Kanagawa Branch	Sept. 2, 1950	Undue discharge (Individual testify 5 persons)	3,500	Rejection was done on April 14.	Hayashi
22	Toshiba Tsurumi plant	Nov. 9, 1950	Undue discharge (individual testify, 5 persons)	1,830	Under investigation	Fukuda
24	Toshiba Yanagicho plant	Nov.11, 1950	Undue discharge (individual 5 persons) and union testigy	3,000	"	"
25	Seiken Seiyaku K.K.	Nov. 13, 1950	Undue discharge (individual testify, 2 persons)	30	Rejection was done on April 2.	Hayashi Odaka
26	Toshiba Komukai plant	Nov. 27, 1950	"	1,200	"	Fukuda Odaka
27	Kyosan Seisakusho	Dec. 9, 1950	Undue discharge (individual testify, 9 persons)	700	Application was with drawn on March 29.	Sato Funakura
28	Futaara Boseki K. K.	Dec. 18, 1950	Undue discharge (individual testify, 1 person)	150	Application was with drawn on Mar. 26.	Hayashi Odaka
29	Yokohama Boki K. K.	Dec. 20, 1950	"	200	Under investigation	Funakura Sato
30	Nihon Seiko K. K.	Dec. 30, 1950	"	600	"	Hayashi Sato
1	Toshiba Horikawa-cho plant	Jan. 19, 1951	Undue discharge (individual testify, 13 persons)	2,000	Rejection was with drawn on April 2.	Fukuda Odaka
2	Nippatsu Kanagawa Branch	Feb. 19, 1951	Undue discharge (individual testify, 2 persons)	313	Rejection was with drawn on April 14.	Hayshi

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

4. Inquiry on Status

Case No.	Name of Union	Date applied	Purpose of inquiry	No.of union members	Coddition	Committee member
4	Hitachi Seisaku-sho Totsuka plant union	Jan. 29, 1951	Registration as juridical person	1,380	decided "inside" on March 26.	Sato
7	Torei Gakuen Fujisawa High School Shokuin	Feb. 26, 1951	Conciliation	16	Decided "inside" on April 9.	Hayashi
8	Tokyo Roshi Union	Feb. 19, 1951	Madiation	307	Decided "inside" on March 26.	Sato
9	Tokubetsu Chotatsu Yoin Labor Union Federation	Mar. 8, 1951.	Registration as juridical person	25,401	Under investigation	Sato
10	Nihon Victor Union	Mar. 9, 1951	"	869	Decided "inside" on March 20	Fukuda
11	Sato Insatsusho Union	Mar. 13, 1951	Conciliation	34	Desided "inside" on April 2	Sato
12.	Aro~~unet~~ netto Kogyo Union	Mar. 8, 1951	"	18	Desided "inside" on April 9.	Sato
13	Mitsubushi Kakoki Kawasaki Seisakusho Union	Mar. 16, 1951	Rejestration as juridical person	395	"	Odaka
14	Yokohama Heiki Honsho Union	Mar. 26, 1951	"	1,400	"	Sato
15	Keihin Kyuko Union	Apr. 3, 1951.	Recommendation for labor side member condidate	3,184	Under investigation	Funakura
16	Yokohama Hoteru Newground Union	Apr. 3, 1951	"	271	"	Hayashi
17	Zen Nittsu Union Kanagawa Branch	"	"	2,286	"	Sato
18	Shonan High School	Apr. 5, 1951	Conciliation	19	Desided "inside" on April 25	Odaka
19	Kawasaki Suido union	Apr. 6, 1951	Registration as juridical person	483	Desided "inside" on April 25	Fukuda

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

20	Hagijima Sekizai Nefugawa union	Apr. 7, 1951	Recommendation for labor side member condidate	21	Under investigation		Fukada
21	Nihon Kokan Kawasaki Sei-tesusho union	"	"	13,249	"		Odaka
22	Hakone Tozan Tetsudo union	"	"	560	"		Funakura
23	Sodomei Kanagawa Kinzoku Shukutani Branch	"	"	153	"		Hayashi
24	Nippi Motors union	Apr. 16, 1951	"	1,209	"		Fukuda
25	Sakuma Chuzu union	"	"	124	"		Fukuda
26	Zen Nittsu Kanagawa Branch Yokohama Bunkai	"	"	305	"		Odaka
27	Nagisa Hotel union	"	"	76	"		Fukuda
28	Zen Yokohama Shinchugun union	"	"	1,016	"		Odaka
29	Zen Motor Sangyo Union Kanagawa Branch	"	"	9,594	"		"
30	Zen Kowan ∥ Keihinko Branch	"	"	871	"		Hayashi
31	Hitachi Seisakusho Totsuka plant union	"	"	1,302	"		Odaka
32	Nihon Kokan Tsurumi Seitetsu-sho union	"	"	4,480	"		Hayashi
33	Asashi Garasu Tsurumi plant union	"	"	1,193	"		"
34	Zen Nittsu Kanagawa Branch Kawasaki Bunkai	"	"	245	"		Odaka
35	Nihon Denki Tamagawa Union	"	"	2,418	"		Hayashi
36	Zen Zosen Kanto						

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

36	Zen Zosen Kanto Branch Tsurumi Bunkai	Apr. 16, 1951	Recommendation for labor side member condidate	2,817	Under investigation	Sato
37	Ikegai Motor Union	"	"	1,100	"	"
38	Yokohama Unyu Union	"	"	1,948	"	"
39	Kanagawa Sangyo Union	Apr. 19, 1951	"	1,199	"	Hayashi
40	Tokyo Rashi Union	Apr. 17, 1951	"	310	"	Fukuda
41	Toyo Toki Union	"	"	193	"	"
42	Nitto Taiyo Union	"	"	345	"	"
43	Toshiba Tsurumi Union	"	"	1,746	"	"
44	Zen Nittsu Union Mizonokuchi Bunkai	"	"	67	"	Odaka
45	Toshiba Horikawacho Union	"	"	2,354	"	Fukuda
46	Nihon Motors Kogyo Bunkai	"	"	302	"	Odaka
47	Nissan Motors Union	"	"	6,489	"	Funakura
48	Asano Dock Bunkai	"	"	1,987	"	Sato
49	Yokohama Heikihonsho union	"	"	1,200	"	Hayashi
51	Nippi Motors Shin Koyasu Union	"	"	304	"	Fukuda
52	Sodomei Kanagawa Kinzoku	"	"	15,200	"	Hayashi
53	Keihin Motors Union	"	"	1,049	"	"

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

54	Tokubetsu Chotatsu Yoin Federation.	Apr. 17, 1951	Recommendation for labor side member condidate	25,401	Under investigation	Sato
55	Sodomei Kanagawa-ken Federation	"	"	49,500	"	Hayashi
56	Fuji Motors Union	"	"	3,993	"	Sato
57	Yokosuka Kensetsu Union	"	"	5,700	"	"
58	Atsugi Kichi Union	"	"	600	"	"
59	Zen Lengogun Yoin Union Zama Bunkai	"	"	810	"	"
60	Uasa Union	"	"	159	"	"
61	Zen Nittsu Odawara Bunkai	"	"	136	"	Funakura
62	Mikuni Seisakusho Union	"	"	96	"	Odaka
63	Edogawa Kagaku Yamakita Union	"	"	189	"	"
64	Sodomei Kanagawa Kinzoku Ogura Seiko Fuchinobe Branch	"	Conciliation	232	"	"
65	Fuji Motors Union	Apr. 13, 1951	"	3,993	"	Sato
66	Yokohama Zosen Union	Apr. 19, 1951	Recommendation for labor side member candidate	7,977	"	Hayashi
67	Zamato Jyoza Union	"	"	115	"	Sato
68	Tokai Denkyoku Chigasaki Union	"	"	135	"	Odaka
69	Meiji Seika Odawara Union	"	"	32	"	"

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

70	Zen Nittsu Kanagawa Branch Matsuda Bunkai	Apr. 17, 1951	Recommendation for labor side member candidate	76	Under investigation	Funakura
71	Ono Piano Union	"	"	84	"	"
72	Uraga Dock Union	Apr. 13, 1951	"	4,172	"	Hayashi
73	Kawasaki Kowan Union	"	"	269	"	Sato
74	Ota Menko Union	"	"	122	"	Odaka
75	Hotokumen union	"	"	68	"	Funakura

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

M.C.

Kanagawa Prefectural Government

KPGR No. 995

Yokohama, 26 April, 1951.

Subject : Monthly Labor Administration Activities Report

To : Chief, Kanto Civil Affairs Region
Attn: Labor Relations Division,
Economic Section

Attached is a monthly report submitted from the Chief, Labor Administration Division (through Mr. Fujita)

Yui Shirane
Chief, Liaison Division

3 Incl:

Monthly Labor Administration Activities Report

Received
K.L.C.O.
26.4.27
AMS 16;00

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Monthly Labor Administration Activities Report
(for the Period from 21 March to 20 April, 1951)

Labor Administration Division
Kanagawa Prefecture

(A) General Status of Labor Unions

Unions established	4	(membership 1054)
Unions dissolved	9	(membership 1512)

Total number of unions and union membership as of 20 April: 999 unions 268,934 membership

Details:

a. General unions: 724 membership 203,587
(2 unions involving 65 members decreased)

b. Local Gov't Workers Union: 91 membership 30,685
(3 unions involving 393 members decreased)

c. Public Corporation Workers Union: 94 membership 14,962
(no change)

d. National Gov't Workers Union: 90 membership 19,700
(no change)

(B) Principal Labor Problems

A. Problem on basic wage hike

a. 97 unions demanded wage hike. The average rate for wage hike amount was 33.5 per cent.

b. Settlement was made for 30 unions. Lump pension was paid for 4 unions of them. Two of 26 unions which won wage hike agreed to a condition of lengthening the actual working hours.

c. There are 25 unions, including 16 unsettled, which resorted to forcible actions.

d. The average rate of wage hike for 26 unions was 32.9 per cent, a little less than the average rate demanded by the whole unions. The average rate of hike which was determined was 20.2 per cent, gaining 61.6 per cent of what they claimed.

B. A remarkable change has been noticed in the left-wing unions' weakening power since last year's red purge. Recent trends of the principal unions follow.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

a. Nippon Kokan Tsurumi Iron Manufacturing Plant Labor Union (3200 members) made decision on withdrawal from Sanbetsu Metal Union on 8 March at its national meeting, but it has recently made formal defection.

b. Tokyo Machinery Manufacturing Plant Labor Union (300 members) held a mass meeting on 5 March, when it passed the decision on withdrawal from Sanbetsu Metal Labor Union and diconnected itself from the latter.

c. Hodogaya Kagaku Kogyo Hodogaya Plant Union (280 members) disconnected itself from Dai Kagaku Labor Union on 28 March, joining a second union which is lined with Sodomei.

d. All Japan Automobile Labor Union Kanagawa Chapter (14 chapters including 9461 members) withdrew from the Kanagawa Prefecture Labor Council at its mass meeting on 18 March.

During the past six months, 13 unions (8331 members) have withdrawn from the Metal Labor Union Kanagawa Chapter which have been pivots for left wing union activities. The current strength of the latter is 21 unions including 6692 members, losing its leadership power.

(C) Labor Dispute (Cases resorted to forcible actions)

a. Showa Ship building and Rolling Stock Co. (Yamashitacho Nakaku
a. Yokohama City, 120 members)

The union (Shinsabetsu affiliation, 110 members) charged the company's operation sub-chief with his feudality and demanded his ouster. It went on a strike from 23 March, but the problem settled on 27 March, because union's request was accepted.

b. Nippon Hassoden K.K. (Yanagicho Kawasaki City, 300 members)

The union (Densan Labor Union Nippatsu Branch, 285 members). For demand of base wage up, it started a partial office affairs strike from April 3 under the headquarters directive. On 10 March, agreement reached.

c. Nippon Hassoden Tsurumi Power Station (Okawamachi Kawasaki City, 310 members)

The union (Densan Labor Union Nippatsu Tsurumi Branch, 300 members) operated office-affairs strike and rejected the loading and unloading of coal.

d. Nippon Hassoden Ushioda Power Station (Shiraishicho Kawasaki City, 210 members)

The Union (Densan Labor Union Nippatsu Ushioda Chapter, 199 members), launched an office affairs strike on 3 April, refused the shipping of coal on 6 April, and went on a power-supply stop walkout.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

e. Showa Denko K.K. Yokohama Plant (Emisucho Kanagawa-ku Yokohama City, 700 members)

The union (Showa Denko Yokohama Plant Labor Union, 685 members, Showa Denko Roren Affiliation) demanded a new wage ¥ 13,293 (present wage ¥ 9,607) thru Roren (Labor Union Federation) on 28 Feb., and negotiation broke up on 2 April. The office affairs strike was started from 12 a.m. on 3 April and the whole membership participated in the strike on 11 April. The issue is now under negotiation

f. Nippon Kaihatsu K.K. (Ichibamachi Tsurumiku Yokohama City, 350 members)

The union (Nippon Kaihatsu Ki Labor Union,335 members, All Japan Automobile Labor Union Affiliation) demanded a new wage level ¥ 15,660 (current base ¥ 10,740).

It went on a 4 hour strike on April 12, and operated 24 hour strike on 17 April. On 18, the issue settled on condition of paying ¥ 13,000 wage level.

g. Teikoku Automobile Co. Ltd. (Ichibamachi Tsurumiku Yokohama City, 450 members)

The union (Teikoku Automobile Labor Union, 410 members, demanded a new wage level ¥ 10,450 (current level 8,260 yen) and went on a 12 hour strike on 12 April when it made an advance notice to operate a 24 hour strike on 17 April. Meanwhile at night on 16 April the issue settled on condition that ¥ 10,758 wage level should be paid for 8 actual working hours (current 7 hours), resulting in averting the second strike.

h. Showa Denko K.K. Kawasaki Plant (Ohgicho Kawasaki City, 2500 members)

The union (Showa Denko Kawasaki Plant Labor Union, 2330 members) demanded a new wage level ¥ 12,800 (current ¥ 9,800) on 12 March. Unsatisfactory with the company's reply, it adopted a resolution to resort to strike tacties and actually went on a strike of 12 hours, just 12 hours after the birth of strike right becoming obtainable on labor agreement. The union made an advance notice to start 48 hour strike on 17th, while the Management presented a compromising proposal to the Union. Accordingly, crisis was aboided.

i. Ikegai Iron Works Shimmei Plant (Shimmeicho Kawasaki City, 280 members)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

The Union (Ikegai Shimmei Plant Labor Union, 250 members) demand, thru Ikegai Workshop Labor Union Federation, the Like of the wage standard of ¥ 3,000 and family allowances on 7 March, wheras the Management refused the demand. Therefore the union went on a 2 hour strike on 14 April and the negotiations are now under way.

j. Tokyo Shibaura Electric Co. Ltd., Head-office, (Horikawacho Kawasaki City, 1100 members)

The union (Toshiba Head office Labor Union. 650 members. Toshiba Roren and Sanbetsu Metal Affiliation) independently demanded a new wage level ¥ 18,040 (current ¥ 10,450) on 20 March, and went on a 24 hour strike on 16 April. The Management agreed to a level of ¥ 13,150 at the negotiation held in the afternoon on 20th. Accordingly detail negotiations between the two parties commenced, because agreement was reached in general terms and the expected strikes after 21st were avoided.

k. Tokyo Shibaura Electric Co. Ltd Horikawacho Plant (Horikawa-cho Kawasaki City. 3200 members)
The union (Toshiba Horikawacho Labor Union, 2300 members, Toshiba Shin Roren Affiliation) demanded, thru Shin Roren (new Federation), a new wage level ¥ 13030 (current 10450 yen) on 22 March. The union operated a 24 hour strike on 18 April, but the reply of the Management to pay ¥ 13,150 (wage level) on 20 April brought up the consummation of the dispute.

l. Tokyo Shibaura Electric Co. Ltd., Yanagimachi Plant, (Yanagimachi Kawasaki City. 1750 members)
The union (Toshiba Yanagimachi Labor Union, 328 members, Toshiba Shinroren Affiliation) demanded a new wage level as in the case of Horikawacho Labor Union, going on a 24 hour strike on 19 April. The dispute was brought to conclusion as the Management's reply was accepted by the union.

m. Tokyo Machinery Manufacturing Co. Ltd., (Shinmaruko Kawasaki City 330 members)
The union (Tokyo Machinery Labor Union, 295 members) demanded a new wage level ¥ 13,000 (current ¥ 9,500) on March 5, and went on a strike from 3rd to 4th April, operating sabotage from 5th the management, therefore, made an advance notice to the union to operate lock-out tactics and work recess, beginning 11 April. The union accepted the company's proposal on 15 April so that the lock-out tactics was immediately withdrawn, and work operation returned to normal from 16th. In conclusion, 600 yen was determined to be increased in basic wage, and also special allowance system to be adopted. During the period from April to May, payment of ¥ 200,000 per month, as a tentative step, was assured.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

n. Tokyo Machinery and Tools Industry Co. Ltd., (Nakajimacho Kawasaki City, 780 members)
The union (Sodomei Kanagawa Metal Labor Union Tokyo Kiki Chapter. 755 members) demanded 30 per cent increase of the present wage level ¥ 10,400 on 7 March. They operated a 24 hour strike on 17th, but the dispute came to a close as the union accepted a proposal of 1,300 yen increase in wage level on 19th.

o. Nippon Automobile Industry Co. Ltd., (Tamachi Daishigawara Kawasaki City. 340 members)
The union (Nippon Automobile Industry Labor Union, 302 members) was negotiating with the Management for demanding an increase of ¥ 3,000 (Current ¥ 9,000) on 14 March, and it regarded the company's reply as unsatisfactory, going on 24 hour strike on 17th and 20th respectively. The dispute is still under negotiation.

p. Nissan Automobile Co. Ltd., Yokohama Plant (Takaracho Kanagawaku Yokohama City, 4100 members)
" Kashio Plant (Kashio-machi Totsuka-ku Yokohama City 95 members)
" Atsugi Plant (Mori-mura Aiko-gun. 410 members)
Union (Nissan Automobile Labor Union Yokohama Chapter. 4000 members. All Japan Automobile Labor Union Affiliation)
Union (" Kashio Chapter. 87 members. All Japan Automobile Labor Union Affiliation)
Union (" Atsugi Chapter. 397 members. All Japan Automobile Labor Union Affiliation)
The unions demanded a new wage level of ¥ 14536 (Current ¥ 10,260) and also practice of slide system on 22 March, since which time they have been discussing the issue. The management attempted to reach agreement by increasing production encouragement allowance, whereas the union insisted that the said allowance should be incorporated into the basic wage. The negotiation broke off. The unions executive staff, on the basis of their right to operate strike entrusted by each subordinate unions, went on a 2 hour strike on 20th, and 24 hour strike on 21st. The trends of this dispute are deeply concerned.

q. Isuzu Automobile Co. Ltd., Kawasaki Plant (Shimotono-machi Daishigawara Kawasaki City. 1900 members)
" Sueyoshi Plant (Shimosueyoshi-cho Tsurumi-ku Yokohama City. 250 members)
Union (Isuzu Automobile Labor Union Kawasaki Chapter. 1819 members. All Japan Labor Union Affiliation)
Union (" Tsurumi Chapter. 1280 members. All Japan Labor Union Affiliation)
Union (" Sueyoshi Chapter. 230 members. All Japan Labor Union Affiliation)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

The unions demanded a new wage level ¥ 13,266 (Standard in March) together with a slide system on 23 March and they were negotiating. Dissatisfied with the company's proposal on 19 March, saying that 500 yen will be raised in wage and 50 per cent be increased in special allowance (current ¥ 350) on condition of the ~~s~~strengthening by 45 actual working minutes, the unions started joint struggle with Nissan Automobile Labor Union. They went on a two hour strike on the same day, and also on a two hour strike on 20th. Further negotiation is watched carefully.

(D) Labor Education

1. Laborers School

The 9th Laborers School was held at the Kanagawa Labor Hall during 6 days from 26th to 31st March, with attendance of 154.

Details follow

Date	(Forenoon) Subjects and Lecturers	(Afternoon) Subjects and Lecturers
26 (Mon)	Today's labor education. Masao Matsunaga Education Section Chief Labor Ministry	Today's women's labor issue Kikue Yamakawa Women's Minor's Bureau Director
27 (Tues)	Labor Contract Mitsutoshi Azuma Prof. Hitotsubashi University	Wage problem of today Tokijiro Minoguchi Prof. Nagoya University
28 (Wed)	Study for judicial precedents on labor problem Shoji Seto Judge, Yokohama Local Court	Labor Contract Kimihiko Ogizawa Finance Chief, Shinsanbetsu
29 (Thur)	Labor movement of today Etsuo Kato Secretary general, National Railway W.U.	International situation Tsunezo Ichikawa Politics Section Chief Yomiuri Shimbun
30 (Fri)	The pivot of relationship between Labor and Management Yoshihira Nagamuro Education Section Chief Nikkei Ren	Today's labor union movement Minoru Takano Director, Sodomei
31 (Sat)	Labor Control Ouchi Japan Labor Affairs Research Institute	Some labor problems Nobuo Hayashi Head, Kanagawa Prefecture Labor Relations Committee

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

2. Labor Contract Cartoon Moving Exhibition

1. The areas of Chigasaki Labor Administration Bureau

Total number of spectators: 6500
Cases of labor consultations: 40

Date	Place
22th and 23th	In front of Hiratsuka Railway Station
24 - 26	In front of Chigasaki Railway Station
27 - 28	In front of Fujisawa Railway Station

2. The areas of Yokosuka Labor Administration Bureau

Total number of spectators: 17500
Cases of labor consultations: 76

Date	Place
29 - 31	In front of Kamakura Railway Station
1 - 4	In front of Oppama Railway Station (Keihin Line)
5 - 8	In front of Yokosuka Chuo Railway Station (Keihin Line)

3. The areas of Kawasaki Labor Administration Bureau

Total number of spectators: 1300 (by 19th)
Cases of consultations: 32 (")

Date	Place
13 - 15	Nippon Kokan Kawasaki Seitetsujo.
16 - 17	In front of Kawasaki Labor Administration Bureau.
18 - 19	In front of Kawasaki Citizen's Public Hall.
20 - 21	In front of Kawasaki Railway Station.
23 - 24	Showa Denko Kawasaki Plant.

3. The 3rd Labor Education Mass Meeting (Odawara, Atsugi Area)

The meeting was held on 13 April at Odawara City Citizen's Public Hall, with an attendance of 800 persons. The session was operated as follows.

1. Short speech	I. Mitsuhashi, Chief, Odawara Labor Administration Bureau
2. "	G. Ui, Labor Section Chief, Kanagawa Pref. Government.
3. Lecture	Mr. Brown, Kanto Civil Affairs Region,
4. "	Yoshinori Maeda N. H. K.
5. "	Fujio Tomita, Prof. Kanto Gakuin Univ.
6. Recreation	Movie pictures, musics

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

4. "Women's Week"

On 5th, a council on women's problems was held at personnel room, Kanagawa Prefecture Women's Minor's Bureau, with an attendance of 35 women's group representatives.
On 9th, a women's gathering was held at CIE Library, with an attendance of 150 persons.
Lecture delivered by Kikue Yamakawa (Director, Women's Minor's Bureau)
Recreation - Motion pictures Shown.
On 12, a round-table conference took place at the Kanagawa Labor Hall, with an attendance of 50 persons. Critic,
Critic, Shizue Masugi was invited as lecturer.

5. Labor Union Education Conference.

Guidance was conducted for the followings under the help rendered by Mr. Shigeno, G. H.Q.

Date	Place	Participants
16th	Isuzu Automobile Kawasaki Plant	1072
18th	East Japan Heavy Industry Yokohama Shipbuilding Yard	310
19th	Nissan Automobile Yokohama Plant	824
20th	Furukawa Denko Yokohama Electric Wire Works	81

6. Audio-Visual Education

2 Hokushin 16 millimeter projectors and 3 Master magic lanterns have recently been bought by this Agency. The training course for 35 personnel of the Labor Administration Section was completed on 27th and 28th days. It is planed that audio-visual labor education will be further intensified.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Outline of Labor Education Practices for the Month of March

Break down of Bureaus / Kind of events	Yokohama	Kawasaki	Yokosuka	Chigasaki	Odawara	Atsugi	Total
Gatherings	(5)	(1)	(3)		(1)		(10)
Conference	306	22	220		63		611
		(3)	(1)			(13)	(17)
Explanatory meets		98	28			1,338	1,464
	(2)	(1)	(1)	(1)			(5)
Round table talks	72	18	73	11			174
			(2)				(2)
Training course			99				99
	(1)	(1)	(1)			(1)	(4)
Lecture course	27	46	73			175	321
		(1)				(2)	(3)
Others		4				437	441
	(8)	(7)	(8)	(1)	(1)	(16)	(41)
Total	405	188	493	11	63	1,950	3,110
Audio Visual Education	(8)	(3)	(1)	(5)	(5)	(7)	(29)
Movie show	1,680	782	70	700	989	520	4,741
	(3)	(2)	(2)				(7)
Magic lantern	630	83	93				806
	(4)		(1)				(5)
Paper show	410		76				486
	(5)	(4)	(2)	(4)		(5)	(20)
Maps	1,050	135	104	390		533	2,212
			(1)				(1)
Gramphone records			76				76
	(6)				(9)	(9)	(24)
Others	28,600				3,600	2,637	34,837
	(26)	(9)	(7)	(9)	(14)	(21)	(86)
Total	32,370	1,000	419	1,090	4,589	3,690	43,158
Educational Data							
		(1)	(1)		(1)	(1)	(4)
Book		56	300		58	10	424
		(3)				(3)	(6)
Magazine		930				330	1,260
	(6)		(3)	(2)	(2)	(6)	(19)
Pamphlet Leaflet	490		191	49	60	1,080	1,870
	(2)					(3)	(5)
Poster	100					6	106
	(4)	(4)	(4)		(4)	(5)	(21)
Others	3,600	2,800	1,000		640	480	8,520
	(12)	(8)	(8)	(2)	(7)	(18)	(55)
Total	4,190	3,786	1,491	49	758	1,906	12,180

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Individual Education							
Visit	216	85	73	23	32	16	445
Travel	457	121	250	220	56	56	1,160
Telephone	496	212	64	92	32	10	906
Letter	2,890	18	12		324		3,244
Total	4,059	436	399	335	444	82	5,755

Remarks: The figures shown in parenthesis represent number of cases and the others, number of persons.

(E) Recommendation of Local Labor Relations Committee

(1) Recommendation of the 6th Local Labor Relations Committee members of Labor and Management.

1. On 3 March, there was held a conference of chiefs of the Labor Administration Bureaus, in which the subject "The Recommendation of the 6th Labor and Management candidate members of the Local Labor Relations Committee", was discussed. The followings were determined in the session.

   a. With the expiration of the term on 21 May for the 5th Local Labor Relations Committee members of Labor and Management, the period for recommendation of the 6th Local Labor Relations Committee candidate members of Labor and Management shall be from 15 Feb to 15 April.

   b. This Labor Administration Division is to prepare for printing the relative papers concerning the recommendation of the candidates of the Local Labor Relations Committee, which will be forwarded to each Labor Administration Bureau by around 8 Feb. Each Labor Administration Bureau, then, will send the printed papers to 734 labor unions in the jurisdiction of them. Thus, a conference of union presidents will be held at each Labor Administration Bureau or labor administration personnel will visit the principal companies and factories, for earnestly requesting for cooperation of them in the recommendation of the laborers candidate members for the forthcoming local labor relations committee.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

c. As for the recommendation of employers candidate members, this Labor Administration Division will directly forward the relative papers on the recommendation of employers candidate members to the Kanagawa Prefecture Enterprisers Association and other employers organizations in order to request for their cooperation about this matter.

d. The methods for propaganda to the labor unions in general and employers bodies concerning the recommendation of candidates will be exercised as follows.

a. Description in the newspapers
b. Radio broadcast (Time for Pref. people)
c. Posters 2000
d. Kencho dayori Wall Paper (issued from Prefecture)
e. "Ken Koho"
f. "Koho Kanagawa"
g. "Koho Renraku"
h. "Rodo Kanagawa"
i. Organs issued by each Labor Administration Bureau
j. Others.

2. Since this period for recommendation coincided with that of local assembly election, which might lead the labor unions to divert their attention from the recommendation event, this Labor Administration Division sent pressing letters for this matter at the end of March.

3. There came up to 25 in number of committee candidates and 55 labor unions, which applied for the recommendation of laborers candidates by 15 April, the closing day.

The screening test for recommending unions was governed by parallel principle, and the testifying documents of unions were forwarded to the Local Labor Relations Committee from this Labor Administration Division, the Committee being testing at the present time.

As for the recommendation of employers candidates, the Kanagawa Prefecture Enterprisers Association recommend 5 candidates.

(2) With the enforcement of the Local Public Service Law, this Labor Administration Division has distributed to 87 local public service labor unions notices entitling "On local Public Service Labor Unions and the Local Public Service Law", in order to arouse attention about the provisions of Paragraphs 13 and 16, By-Laws of the Local Public Service Law.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

(F) Recent Status of Employment and Unemployment

1. Wanting of Jobs.

General job-hunters come up to 23534 in number with a decrease of 3806 compared with last month. Last month saw the climax of job application of junior and senior secondary school graduates. - that is, the total number of graduate applicants by the end of last month was 12239, of which 2068 was the number applied in the preceding month. As for day jobs the new applicants numbered 2592 and active application as of the end of month shows 20920; 161 new applicants compared with the preceding month and 563 applicants as of the end of month came to be decreased in number. The main reasons are the returning of farmer applicants making use of their dull cultivating season, direct application at the workshops, transfer to permanent jobs and so forth. Job application is supposed to remain as it is for the time being or turn to decrease in case not only of permanent but also of day occupations.

2. Offering of Situations.

The number of wanted persons was 9564 with a decrease of 1491 (13.4 per cent) compared with last month. The applied number, as of the end of this month, was 1996. A similar influence is presumed to be exercised upon this case as in the case of job hunting. - that is, the total number, by the end of this month, of offering jobs to graduate applicants was 6619, a large number of which belong to that applied in the preceding month. For this reason, civil enterprise showed a rate of decrease 21.6 per cent, rather higher than government work. Industries which indicated decrease were manufacturing fields among which machinery manufacture, electric machinery making and transportation equipment manufacturing industries predominated.

However, these industries showed, on the contrary, a sign of increase this month, and they consist of principal hiring industries, together with repair jobs and Occupation jobs which have remarkably increased in number in offering situations since Korean War.

The number of hiring applications for casual work totaled 343,771 with an increase of 44166 in number, but as 52 per cent of the whole number of hiring applications is assigned to the unemployment relief work, and the number of days on which job referral business is carried on affects directly, only as many as 1500 persons increased in number virtually, and any specific change was not shown in the categories of enterprises because job referral handling days were two days more than the preceding month.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3. Obtaining of Jobs.

The number of those who obtained jobs of this month is 7554 with an increase of 1288. 32.2 per cent of the whole number was for school graduates and 57.7 per cent of total number of employment for them was determined for being hired during this month. Therefore, despite the decrease in number in offering situations and hunting jobs, the number of employment has increased. As for day jobs, over 99 per cent was successful in getting jobs and so the number in the wanting of workers may be considered as that of being successful in obtaining jobs.

42 per cent of the whole number employed was assigned to private industries and 52.4 per cent of the above assignment consists of land transportation industry and maritime transportation industry. The average number of days on which day laborers could obtain work is 20.4 days with an favorable turn of 1.2 days increase, compared with the preceding month. The active applicants who are carried over to next month among job hunters totals 23980.

4. Unemployment Insurance.

The number of workshops to which unemployment insurance was applied as the end of this month totals 4773, the number of persons insured being 272574. Compared with the preceding month, there are an increase of 60 in number in workshops, and a decrease of 319 persons in number of those who are insured.

The number of separation notices accepted at P.E.S.O. totals 1747, among which 1344 persons began to be paid. The number of those who received insurance money during the month (including above 1344 persons) totals 8870.

Compared with the preceding month, an increase of 266 persons for separation notice acceptance, an increase of 177 persons for those whom payment just started, and a decrease of 794 persons for insurance money receivers during month were indicated. Those who receive unemployment insurance money for day work number 3141 with a decrease of 573.

In conclusion, despite the possibility of a few cases of personnel cut, employment situation is presumed to remain on a favorable condition and unemployment status seems to be relaxing its tension for the time being.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Report on Collection of Unemployment
Insurance Premiums

as of 15 April

Date	Collection determined amount Yen	Amount collected Yen	Amount not yet collected Yen	Collection percentage
As of 15th previous month	681,198,758.55	636,342,677.20	42,856,081.35	93.4 %
From 16th previous month To 15th this month	66,877,707.92	69,381,344.50		
Total	748,076,466.47	705,924,021.70	42,352,444.77	94.3 %
Grand Total	1,637,712,643.46	1,595,360,198.69	42,352,444.77	97.4 %

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Activities of Kanagawa Branch, Women's and Minor's Bureau, Labor Ministry

Major point of activities in this month.

Prior to the enforcement of the 3rd "Women's Week" particular stress was placed upon the activities of this month for preparation and enforcement of the event. And it was decided that the Women's Week" in this prefecture was observed from April 5 to 16 complying with the demands of rural women.

March 21 to April 4:

Period of preparation to confer with government concerned, women's bodies, trade unions, and to distribute the related materials for enlightenenment of the event and to ask newspaper agencies for it etc.

April 5 to April 16 :

Period of enforcement of the 3rd "Women's Week"

A) Those directed by the competent ministry.

1. The enforcement of the Women's Week from April 5 to 16.

a) Opening of the liaison and coordination conference on women problems in Kanagawa Prefecture

Date: April 5, 11 a.m. - 4 p.m.

Place: 1st and 2nd conference rooms of Chamber of Commerce and Industry, Yokohama

To whom: 20 members of conference on women problems

Subject:

Over-all subject: "Local autonomy and women's role in their community"

Sub-committee subject

1st sub-committee "What political education is it necessary for women in the prefecture concerning the elevation of idea of citizen-ship ?"

2nd sub-committee "How must women in the prefecture cooperate to the improvement of the facilities in their community ?"

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Committee participating:

1st sub-committee Miss Setsu Miyamoto, member of Kamakura Municipal Assembly and 8 others.

2nd sub-committee Miss Yoshiko Fukazawa, vice-chairman of Liaison conference of women bodies in Kanagawa Prefecture.

Observer and adviser:

1st sub-committee Chairman of Kanagawa Prefecture Election Supervision Committee and 5 others from government concerned

2nd sub-committee Chief of Social Education Division, Chief of Public Health Division and 5 others.
5 persons representing women's bodies.

Conclusion:

1st sub-committee To prevent waiving one's right to vote in local election
To elect a right person in his private life
To vote for women candidates.

2nd sub-committee Women's efforts should be reflected on prefectural administration so as to improve and increase in number of social, welfare facilities.

b) A gathering of women of Kanagawa Prefecture

Date: April 9, 1 p.m. - 4 p.m.

Place: Auditorium of Yokohama CIE Library

To whom: Representatives of women in prefecture 150 pereons

Program:

1. Opening address Kanagawa Prefectural Board of Education

2. Reading of messages received from the well-known women of the world.

3. Reporting of conference for women's problems in Kanagawa. Prefecture.

4. Discussion

5. Lecture by Kikuye Yamakawa
Chief of women's and Minor's Bureau Labor Ministry

6. Film showing

7. Closing address Yokohama City Board of Education.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

2. Investigation

a) On the violation cases of man and woman equal basis of wage for 1950 fiscal year by inspection offices.

b) Making a list of working places employing women workers (number between 10 persons to 49)

c) Summation of results on the enforcement of women workers protection for 1951 fiscal year.

B) Those planned b y this office

1. Event of "Women's Week"

a) April 5 Meeting to study Yokohama City's administration and the life of women.

b) April 5 Meeting to put questions to Chief of women's and Minor's Bureau concerning local autonomy and a role of woman.

c) " 13 Lecture meeting concerning women's consciousness as citizen and trade union

d) " 15 Lecture and recreation meeting concerning "Local election and women"

e) " 16 Lecture meeting concerning "Farm women and its community"

f) " 16 Lecture meeting concerning a bright and peaceful town

On the occasion of the women's Week, governments, women's bodies, trade unions concerned have planned and performed respectively a number of own program.

C) Concerning the protection of women and minor workers and Useful plans designed by this office for the women unionists.

a) I attended central committee meeting of district council for trade union of Kanagawa Prefecture.

Upon hearing of the present condition of women unionists, I made proposols asking for its positive action for the education of enlightenment and other problems.

b) I attended the conference for woman section Chiefs of Yokosuka District Union and explained, citing a concrete instance as to "What makes a number of woman unionist participate in the meeting of woman Division?". And I was entiraly supported by them.

c)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

c) I have exchanged views with Labor Standards Inspection section on the difference in wage between man and woman in connection with holiday work and allowance thereof and then. I have given a right view on the matter to women Division of Nihon Seiko trade union who filed a petition as above while urging their consciousness.

d) Visting the Labor Affairs Section of Yokohama Traffic Bureau, I heard on the actual condition of women conductors. I exchanged views with them on the facilities of working place and made them promise to increase the facilities and to improve the facilities by showing a tentative plan for basis of working place facilities.

e) Attending the meeting of Labor Standards Council of Kanagawa Prefecture, I stressed that it is an important and urgent matter to make people fully understand protection law and regulation in the working places of smaller enterprise which chiefly employ woman and minors workers and at the same time I asked representatives of the management for their faithful cooperation

f) Had a friendly talk with staff members of trade union of Nitto Chemical factory, Tsurumi and were in same opionion of concrete measures for education of enlightenment for women unionists.

g) We cooperated with the Labor Education Convention held at Odawara under the sponsorship of Labor Section, Kanagawa Prefectural Government to open a Class on "Trade union and consciousness as citizen" which was sucessful with a large number of women workers attending.

h) Concerning Protection of women workers, I explained of related law before 20 imployees of the Takahashi Barber shop which was still operated under feudal apprentice system

D) Cooperation with other governmental agencies and local public bodies.

a) Advice and offers of statistical data in case of various type of investigation.

b) Exchange of views as to women's and Minor's matters of the Labor Standards Law, and advice or cooperation to solve a matter which occasionally may happen.

c) Assistance to general affairs and accounts
(The above is for Labor Standards Bureau)

d) Exchange of views, cooperation, demand or proposal concerning training of women unionists
(Labor Administration Division K.P.G.)

e) Exchange of views for problems involved in the union, especially, women Division or Young women counter-measures Division and for education of womens unionists.
(Council for trade union of Kanagawa Prefecture)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

f) Mutual assistance and cooperation toward each program
(Both Prefectural and Municipal Board of Education, and Social Education Division, K.P.G.)

E) Other business

1) Arrangement of business

2) Making general reports

3) Arrangement of documents and books

4) General affairs and accounts

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

M.C.

SHIN-KI-HATSU-No.980

April 28, 1951

REPORT FROM : Chief of Kanagawa Labor Standards Office

TO : Chief of Kanto Civil Affirs Region
Attn. Labor Relations Division, Economic Section

SUBJECT : Monthly Activities Report

B. Takagi
Chief of Kanagawa
Labor Standards
Office

We submit the monthly activities report covering the period from March 21 to April 20, 1951 under the jurisdiction of our office as follows.

1. Administrative problems

A. The section system was enforced since April 1, as the internal organization of labor standards inspection offices, based on the standards determined by the C Chief of Labor Standards Bureau of Labor Ministry, under the provision of Article 46 of the Ordinance of Labor Ministry Organization (the Labor Ministrial Ordinance No.10, 1949), 2-4 sections were established in each inspection office under the provision of our office respectively, as below:

a. Yokohama Inspection Office: 4 sections
b. Kawasaki, Tsurumi and Yokosuka Inspection Office: 3 sections
c. Totsuka, Hiratsuka, Fujisawa, Odawara, Atsugi and Sagamihara Inspection Office: 2 sections

B. Accompanying the above-mentioned enforcement of section system, chiefs of those section were appointed and, in connection with it, some transference was executed on April 1, and personnel changes of 48 members in total were carried out; so systematization and increase of efficiency of operation of business, whose importance is more and more increasing, in inspection offices, will be able to be expected to be speeded up.

2. Effectiveness of each inspection office

Each inspection office executed inspection during March as below:

A. Number of enterprises, inspection was executed: 613

B. Number of enterprises, violation was detected as results of inspection: 308

C. Ratio of B to A: 50%

D. Of A, number of enterprises, re-inspection was executed: 98

E. As results of re-ingpection,

a. Number of enterprises, corrected violation partly: 48
b. Number of enterprises, corrected violation wholly: 43

F. Ratio of a, E to D: 49%

G. Ratio of b, E to D: 43.9%

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3. Attitudes and reactions or employers towards the Labor Standards Law and its provisions

Eagerness for study of and compliance with the law are gradually being raised in general, and this tendency is eminent in employers of major enterprises, but on the contrary some of them expects that the law be revised according to the view of revision of the law recently published by the Japan Federation of Employers Associations.

4. Attitudes and reactions of unions towards the Labor Standards Law

Concern of unions is still concentrated on those provisions of wages, dismissal, etc., however unions in enterprises occuring many accidents are gradually showing their concern over the articles relating to safety, throughout their experiences.

5. A. Methods being used by our office to assure compliance with the law:

We made each inspection office execute strict inspection, and besides we made guidance concerning concreate matters making good use of trade associations etc., for employers in industries peculiar to the jurisdiction of the competent inspection office, especially in harbor loading and unloading industry, textile industry, etc., to assure voluntarily compliance with the law.

B. Cases of violation : 1696

C. Degree of co-operation from procurator :

Public Procurator's Offices are keeping in close communication with us in disposition of cases, turned over by inspection offices or concernimg the Laber Standards Law, and indicating police organizations to keep in touch with the competent inspection offices voluntarily in disposition of those cases. Now the Yokohama District Public Procurator's Office prosscuted the suspect of the following case turned over by the Fujisawa Inspection Office on July 31, 1950 and requested to put the case on trial, on April 5, 1951.

a. the accused: Takami Shoji (46 years old)
b. article of violation: 24, 32
c. amount of wages in arears: 141,120 yen

6. Forced labor anddchild selling

We have no matter concerned.

7. Matters regarding unpaid wages

A. Number of cases : 151

B. Number of rmployees involved in each case : 9198 persons

C. Amount of time wages in arears : 83,096,798 yen

D. Of C, amount, actually paid by employers in accordance with the advice of inspectors during March (including wages unable to be paid by any means) :

38,972,394 yen

E. Case before procurator

We have no case concerned.

F. Disposition of these cases

We layed emphasis on expediting payments from employers by repeating inspection

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

and other methods, and consequently employers paid about 45% of amount of wages in arears.

G. Firms whose property has been attached and sold

we have no firm concerned.

8. Status of Workmen's Accidents Compensation Insurance as of the end of March

A. Number of applicable enterprises : 7,666

B. Total amount of premium to be collected : 501,710,945 yen

C. Total amount of premium already collected : 429,791,602 yen
(amount of premium not yet collected : 71,919,343 yen)

D. Cases of attachment: 130

E. Expedition of collection of premium in arears :

We have already strived for collction of premium im arears, and collection is expected to be expedited especially in March and April and the entire staff of each inspection office is making efforts for it without adhering allotment of duties for each division and section.

F. Amount and cases of each compensation :

sort of compensation	amount	cases
For medical treatment	15,785,599 yen	4,077
For absense	8,456,954 yen	1,839
For injury	7,503,000 yen	101
For bereaved family	9,183,330 yen	26
For funearl rites	551,000 yen	26
Total	41,479,883 yen	6,069

9. Activities of the safety section

A. Problems of maintenance and repair

Cases of accidents is not yet show the trend of decrease, but understanding of maintenance and repair is gradually deepening in both sides of labor and management. In view of this trend of occurence of accidents and the fact that emphasis of policy of inspection was layed on prevention of accidents, aiming to thorough safety guidance of safety, we are holding consultations of prevention of accidents for persons in charge of maintenance and repair in enterprises of industries included in No. 1-5, Art. 8 of the law and forestry industry, usualy employing over 100 workers, under the jurisdiction of each inspection office.

B. Attitudes of employer

Consciousness of employers to necessity of prevention of accidents is gradually being raised, on account of repeated safety guidance executed by us, and employers are becoming co-operative with carrying out of safety administration.

C. Degree of compliance

Ratio of violation of safety to these described in B, 5 is about 27%.

10. Other

Fine 7,000 yen was sentenced for Mikata Zensaku on summary trial, prosecuted on September 19, 1950, as a suspect of the following case, concerning the following enterprise, put before

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

procurator by the Kawasaki Inspection Office on April 12 of the same year (other two suspects were granted a stay of prosecution), and then he requested the regular trial on October 11 of the same year, and consequently he was sentenced as follows on March 26, 1951.

A. Name of enterprise: Nihon Flexible Shaft Kabushiki Kaisha

B. Article of violation: 24

C. Sentence: Fine 7,000 yen, probation for 2 years.

Received
K.L.O.O.
26. 4. 30
TIME 15:30

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

633

M.S.
pers. cy

Subject : Report on the activities of this office for the month of March, 1951

To : Chief of Kanto Civil Affairs Region
Attn: Labor Division, Economic Section

Thru : Kanto Liaison and Coordination Office

---

26 Fushoshinhatsu No. 24 29 March, 1951.

Attached is a monthly report on the activities of this office for the month of March 1951.

S. Takasaki
Chief of Kanagawa Branch Office
Women's and Minor's Bureau
Ministry of Labor.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Activities of Kanagawa Branch, Women's and Minor's Bureau, Ministry of Labor

Major point of activities in this month

As it is necessary to make a full preparation to have better result upon the 3rd "Women Week" to be held from April 10 to 16, this month's project has been concentrated in its arrangements.

A) Those directed by the competent ministry.

1) Preparation for the enforcement of "Woman Week"

a. announcement of the detailed plan in regard to the "woman week" for this year to the government and civil bodies concerned.

b. Asking for the support of the related organization and women bodies and distribution of materials (continued from previous month)

c. Opening of the liaison and coordination conference on woman problems in Kanagawa Prefecture in relation to the "woman week" with government and women bodies participating. (continued from previous month)

d. Concerning the "women week", confered with the council for trade union of Kanagawa Prefecture on the events to be carried out by the Woman Division of trade union in the prefecture.

With such preliminary meeting as above for nearly ten times, all preparations have been completed.

2) Making a list of working places employing more than 50 women to include minor workers by Labor Standards Inspection Office (continued from previous month).

3) Making a list of working places employing more than 10 women to include minor workers by Labor Standards Inspection Office.

4) Investigation on the labor condition of minor workers under minimum age.

5) Summary of the enforcement concerning woman protection.

6) Vocational guidance to the new graduates from new system lower secondary school.

B) Those planned by this office.

1) Attanded council on juvenile problems of Kanto-Koshinetsu bloc (held for two days at Tokyo-to National Science Muscum) as a Kanagawa representative in charge of juvenile labor problems and made a proposal that a local ordinance concerning the protection of minor worker in the street be enacted which was approved.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

2) Investigating on the actual labor condition of women and minor workers who are labouring at the working places of textile industry on small scale we sent its data to the competent ministry and Labor Section of Kanto Civil Affairs Region and at the same time, had friendly talk for several times with the Chief of Inspection Office to enlighten the people in general of Labor Standards Law and on the measures to be taken for the violation to the law. (Discussion on the employer's demand concerning 8 hours for actual working and 12 hours for binding).

3) Visited the Economic Institute of Yokohama University to study the actual condition of women day-labourers and living condition of women free labourers like so-called "Futaro".

C) Concerning the protection of women workers and useful plans designed by this office for the women unionists.

1) 22 February - A "gathering of women workers" was held at YWCA, Yokohama with around 50 persons attending.
In addition to a song instruction, an enlightening lecture was given concerning the reflection on the facilities of working places.

2) 2 March - Had a friendly talk, after 2-hour-lecture meeting concerning the duty of women unionists, with 70 women workers of Hodogaya factory, Shin Nihon Glass K.K.

3) 14 March - Generally speaking, workers are ignorant of the details of working rules despite almost dismissal is due to the violation to the rule.
Therefore, we warned a council member representing the management that at the working place where chiefly employing women and minors, the management must notify it to the concerned, and when establishing new rule, it is required to sound the worker's opinion and to make them understand.

4) 20 March - A lecture meeting was held for the women workers (42 conductors) of Kawasaki-Tsurumi seashore bus in connection with the trade union, Labor Standards Law, and elavation of women's position.

D) Cooperation with other governmental agencies and local public bodies.

1) Advice and offer of statistical data in case of various type of investigation (Kanagawa Labor Standards Bureau)

2) Exchange of information concerning the assigned matter, publications and other materials (Kanagawa Labor Standards Bureau, Labor Section of K.P.G., Kanagawa Prefectural Board of Education and Yokohama City School Board).

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3) Mutual assistance and cooperation toward each program (Kanagawa Labor Standards Bureau, Labor Section of K.P.G., and Kanagawa Prefectural Board of Education)

4) Exchange of views as to the Labor Standards Law, and advice or cooperation to solve a problem which may happen occasionally (Kanagawa Labor Standards Bureau)

5) Exchange of views concerning trade union and its Women Division (Labor Administration Division, K.P.G.)

6) Exchange of views concerning problem which may happen occasionally in the trade union and its Women Division and education of women unionists (Council for trade union of Kanagawa Prefecture).

7) Exchange of views and advice or cooperation concerning vocational guidance (Employment Security Division, K.P.G.)

8) Exchange of view and advice or cooperation concerning the prevention of juvenile deliquency (Council on juvenile problem)

9) Advice and assistance concerning prostitution and "gay quarters" (Liaison Council for women bodies)

10) Assistance to general affairs and accounts (Labor Standards Bureau)

E) Others

1) Arranging business and reporting

2) Making general reports

3) Arrangement of documents and books

4) General affairs and accounts

We were pressed by accounts business at the end of the fiscal year.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Ex 11
Confidential

Monthly Labor Administration Activities Report
(for the Period from 21 March to 20 April, 1951)

Labor Administration Division
Kanagawa Prefecture

(A) General Status of Labor Unions

Unions established	4	(membership 1054)
Unions dissolved	9	(membership 1512)
Total number of unions and union membership as of 20 April:	999 unions	268,934 membership

Details:

a. General unions: 724 membership 203,587
(2 unions involving 65 members decreased)

b. Local Gov't Workers Union: 91 membership 30,685
(3 unions involving 393 members decreased)

c. Public Corporation Workers Union: 94 membership 14,962
(no change)

d. National Gov't Workers Union: 90 membership 19,700
(no change)

(B) Principal Labor Problems

A. Problem on basic wage hike

a. 97 unions demanded wage hike. The average rate for wage hike amount was 33.5 per cent.

b. Settlement was made for 30 unions. Lump pension was paid for 4 unions of them. Two of 26 unions which won wage hike agreed to a condition of lengthening the actual working hours.

c. There are 25 unions, including 16 unsettled, which resorted to forcible actions.

d. The average rate of wage hike for 26 unions was 32.9 per cent, a little less than the average rate demanded by the whole unions. The average rate of hike which was determined was 20.2 per cent, gaining 61.6 per cent of what they claimed.

B. A remarkable change has been noticed in the left-wing unions' weakening power since last year's red purge. Recent trends of the principal unions follow.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

a. Nippon Kokan Tsurumi Iron Manufacturing Plant Labor Union (3200 members) made decision on withdrawal from Sanbetsu Metal Union on 8 March at its national meeting, but it has recently made formal defection.

b. Tokyo Machinery Manufacturing Plant Labor Union (300 members) held a mass meeting on 5 March, when it passed the decision on withdrawal from Sanbetsu Metal Labor Union and diconnected itself from the latter.

c. Hodogaya Kagaku Kogyo Hodogaya Plant Union (280 members) disconnected itself from Dai Kagaku Labor Union on 28 March, joining a second union which is lined with Sodomei.

d. All Japan Automobile Labor Union Kanagawa Chapter (14 chapters including 9461 members) withdrew from the Kanagawa Prefecture Labor Council at its mass meeting on 18 March.

During the past six months, 13 unions (8331 members) have withdrawn from the Metal Labor Union Kanagawa Chapter which have been pivots for left wing union activities. The current strength of the latter is 21 unions including 6692 members, losing its leadership power.

(C) Labor Dispute (Cases resorted to forcible actions)

a. Showa Ship building and Rolling Stock Co. (Yamashitacho Nakaku
a. Yokohama City, 120 members)

The union (Shinsanbetsu affiliation, 110 members) charged the company's operation sub-chief with his feudality and demanded his ouster. It went on a strike from 23 March, but the problem settled on 27 March, because union's request was accepted.

b. Nippon Hassoden K.K. (Yanagicho Kawasaki City, 300 members)

The union (Densan Labor Union Nippatsu Branch, 285 members). For demand of base wage up, it started a partial office affairs strike from April 3 under the headquarters directive. On 10 March, agreement reached.

c. Nippon Hassoden Tsurumi Power Station (Okawamachi Kawasaki City, 310 members)

The union (Densan Labor Union Nippatsu Tsurumi Branch, 300 members) operated office-affairs strike and rejected the loading and unloading of coal.

d. Nippon Hassoden Ushioda Power Station (Shiraishicho Kawasaki City, 210 members)

The Union (Densan Labor Union Nippatsu Ushioda Chapter, 199 members), launched an office affairs strike on 3 April, refused the shipping of coal on 6 April, and went on a power-supply stop walkout.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

e. Showa Denko K.K. Yokohama Plant (Emisucho Kanagawa-ku Yokohama City, 700 members)

The union (Showa Denko Yokohama Plant Labor Union, 685 members, Showa Denko Roren Affiliation) demanded a new wage ¥ 13,293 (present wage ¥ 9,607) thru Roren (Labor Union Federation) on 28 Feb., and negotiation broke up on 2 April. The office affairs strike was started from 12 a.m. on 3 April and the whole membership participated in the strike on 11 April. The issue is now under negotiation

f. Nippon Kaihatsu K.K. (Ichibamachi Tsurumiku Yokohama City, 350 members)

The union (Nippon Kaihatsu Ki Labor Union,335 members, All Japan Automobile Labor Union Affiliation) demanded a new wage level ¥ 15,680 (current base ¥ 10,740).

It went on a 4 hour strike on April 12, and operated 24 hour strike on 17 April. On 18, the issue settled on condition of paying ¥ 13,000 wage level.

g. Teikoku Automobile Co. Ltd. (Ichibamachi Tsurumiku Yokohama City, 450 members)

The union (Teikoku Automobile Labor Union, 410 members, demanded a new wage level ¥ 10,450 (current level 8,260 yen) and went on a 12 hour strike on 12 April when it made an advance notice to operate a 24 hour strike on 17 April. Meanwhile at night on 16 April the issue settled on condition that ¥ 10,758 wage level should be paid for 8 actual working hours (current 7 hours), resulting in averting the second strike.

h. Showa Denko K.K. Kawasaki Plant (Ohgicho Kawasaki City, 2500 members)

The union (Showa Denko Kawasaki Plant Labor Union, 2330 members) demanded a new wage level ¥ 12,800 (current ¥ 9,800) on 12 March. Unsatisfactory with the company's reply, it adopted a resolution to resort to strike tacties and actually went on a strike of 12 hours, just 12 hours after the birth of strike right becoming obtainable on labor agreement. The union made an advance notice to start 48 hour strike on 17th, while the Management presented a compromising proposal to the Union. Accordingly, crisis was aboided.

i. Ikegai Iron Works Shimmei Plant (Shimmeicho Kawasaki City, 280 members)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

The Union (Ikegai Shimmei Plant Labor Union, 250 members) demand, thru Ikegai Workshop Labor Union Federation, the Like of the wage standard of ¥ 3,000 and family allowances on 7 March, wheras the Man gement refused the demand. Therefore the union went on a 2 hour strike on 14 April and the negotiations are now under way.

j. Tokyo Shibaura Electric Co. Ltd., Head-office, (Horikawacho Kawasaki City, 1100 members)

The union (Toshiba Head office Labor Union. 650 members. Toshiba Roren and Sanbetsu Metal Affiliation) independently demanded a new wage level ¥ 18,040 (current ¥ 10,450) on 20 March, and went on a 24 hour strike on 16 April. The Management agreed to a level of ¥ 13,150 at the negotiation held in the afternoon on 20th. Accordingly detail negotiations between the two parties commenced, because agreement was reached in general terms and the expected strikes after 21st were avoided.

k. Tokyo Shibaura Electric Co. Ltd Horikawacho Plant (Horikawa-cho Kawasaki City. 3200 members)
The union (Toshiba Horikawacho Labor Union, 2300 members, Toshiba Shin Roren Affiliation) demanded, thru Shin Roren (new Federation), a new wage level ¥ 13030 (current 10450 yen) on 22 March. The union operated a 24 hour strike on 18 April, but the reply of the Management to pay ¥ 13,150 (wage level) on 20 April brought up the consummation of the dispute.

l. Tokyo Shibaura Electric Co. Ltd., Yanagimachi Plant, (Yanagimachi Kawasaki City. 1750 members)
The union (Toshiba Yanagimachi Labor Union, 328 members, Toshiba Shinroren Affiliation) demanded a new wage level as in the case of Horikawacho Labor Union, going on a 24 hour strike on 19 April. The dispute was brought to conclusion as the Management's reply was accepted by the union.

m. Tokyo Machinery Manufacturing Co. Ltd., (Shinmaruko Kawasaki City 330 members)
The union (Tokyo Machinery Labor Union, 295 members) demanded a new wage level ¥ 13,000 (current ¥ 9,500) on March 5, and went on a strike from 3rd to 4th April, operating sabotage from 5th the management, therefore, made an advance notice to the union to operate lock-out tactics and work recess, beginning 11 April. The union accepted the company's proposal on 15 April so that the lock-out tactics was immediately withdrawn, and work operation returned to normal from 16th. In conclusion, 600 yen was determined to be increased in basic wage, and also special allowance system to be adopted. During the period from April to May, payment of ¥ 200,000 per month, as a tentative step, was assured.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

n. Tokyo Machinery and Tools Industry Co. Ltd., (Nakajimacho Kawasaki City, 780 members)
The union (Sodomei Kanagawa Metal Labor Union Tokyo Kiki Chapter. 755 members) demanded 30 per cent increase of the present wage level ¥ 10,400 on 7 March. They operated a 24 hour strike on 17th, but the dispute came to a close as the union accepted a proposal of 1,300 yen increase in wage level on 19th.

o. Nippon Automobile Industry Co. Ltd., (Tamachi Daishigawara Kawasaki City. 340 members)
The union (Nippon Automobile Industry Labor Union, 302 members) was negotiating with the Management for demanding an increase of ¥ 3,000 (Current ¥ 9,000) on 14 March, and it regarded the company's reply as unsatisfactory, going on 24 hour strike on 17th and 20th respectively. The dispute is still under negotiation.

p. Nissan Automobile Co. Ltd., Yokohama Plant (Takaracho Kanagawaku Yokohama City, 4100 members)
" Kashio Plant (Kashio-machi Totsuka-ku Yokohama City 95 members)
" Atsugi Plant (Mori-mura Aiko-gun. 410 members)
Union (Nissan Automobile Labor Union Yokohama Chapter. 4000 members. All Japan Automobile Labor Union Affiliation)
Union (" Kashio Chapter. 87 members. All Japan Automobile Labor Union Affiliation)
Union (" Atsugi Chapter. 397 members. All Japan Automobile Labor Union Affiliation)
The unions demanded a new wage level of ¥ 14536 (Current ¥ 10,260) and also practice of slide system on 22 March, since which time they have been discussing the issue. The management attempted to reach agreement by increasing production encouragement allowance, whereas the union insisted that the said allowance should be incorporated into the basic wage. The negotiation broke off. The unions executive staff, on the basis of their right to operate strike entrusted by each subordinate unions, went on a 2 hour strike on 20th, and 24 hour strike on 21st. The trends of this dispute are deeply concerned.

q. Isuzu Automobile Co. Ltd., Kawasaki Plant (Shimotono-machi Daishigawara Kawasaki City. 1900 members)
" Sueyoshi Plant (Shimosueyoshi-cho Tsurumi-ku Yokohama City. 250 members)
Union (Isuzu Automobile Labor Union Kawasaki Chapter. 1819 members. All Japan Labor Union Affiliation)
Union (" Tsurumi Chapter. 1280 members. All Japan Labor Union Affiliation)
Union (" Sueyoshi Chapter. 230 members. All Japan Labor Union Affiliation)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

The unions demanded a new wage level ¥ 13,266 (Standard in March) together with a slide system on 23 March and they were negotiating. Dissatisfied with the company's proposal on 19 March, saying that 500 yen will be raised in wage and 50 per cent be increased in special allowance (current ¥ 350) on condition of the ~~s~~lengthening by 45 actual working minutes, the unions started joint struggle with Nissan Automobile Labor Union. They went on a two hour strike on the same day, and also on a two hour strike on 20th. Further negotiation is watched carefully.

(D) Labor Education

1. Laborers School

The 9th Laborers School was held at the Kanagawa Labor Hall during 6 days from 26th to 31st March, with attendance of 154.

Details follow

Date	(Forenoon) Subjects and Lecturers	(Afternoon) Subjects and Lecturers
26 (Mon)	Today's labor education. Masao Matsunaga Education Section Chief Labor Ministry	Today's women's labor issue Kikue Yamakawa Women's Minor's Bureau Director
27 (Tues)	Labor Contract Mitsutoshi Azuma Prof. Hitotsubashi University	Wage problem of today Tokijiro Minoguchi Prof. Nagoya University
28 (Wed)	Study for judicial precedents on labor problem Shoji Seto Judge, Yokohama Local Court	Labor Contract Kimihiko Ogizawa Finance Chief, Shinsanbetsu
29 (Thur)	Labor movement of today Etsuo Kato Secretary general, National Railway W.U.	International situation Tsunezo Ichikawa Politics Section Chief Yomiuri Shimbun
30 (Fri)	The pivot of relationship between Labor and Management Yoshihira Nagamuro Education Section Chief Nikkei Ren	Today's labor union movement Minoru Takano Director, Sodomei
31 (Sat)	Labor Control Ouchi Japan Labor Affairs Research Institute	Some labor problems Nobuo Hayashi Head, Kanagawa Prefecture Labor Relations Committee

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

2. Labor Contract Cartoon Moving Exhibition

1. The areas of Chigasaki Labor Administration Bureau

Total number of spectators: 6500
Cases of labor consultations: 40

Date	Place
22th and 23th	In front of Hiratsuka Railway Station
24 - 26	In front of Chigasaki Railway Station
27 - 28	In front of Fujisawa Railway Station

2. The areas of Yokosuka Labor Administration Bureau

Total number of spectators: 17500
Cases of labor consultations: 76

Date	Place
29 - 31	In front of Kamakura Railway Station
1 - 4	In front of Oppama Railway Station (Keihin Line)
5 - 8	In front of Yokosuka Chuo Railway Station (Keihin Line)

3. The areas of Kawasaki Labor Administration Bureau

Total number of spectators: 1300 (by 19th)
Cases of consultations: 32 (")

Date	Place
13 - 15	Nippon Kokan Kawasaki Seitetsujo.
16 - 17	In front of Kawasaki Labor Administration Bureau.
18 - 19	In front of Kawasaki Citizen's Public Hall.
20 - 21	In front of Kawasaki Railway Station.
23 - 24	Showa Denko Kawasaki Plant.

3. The 3rd Labor Education Mass Meeting (Odawara, Atsugi Area)

The meeting was held on 13 April at Odawara City Citizen's Public Hall, with an attendance of 800 persons. The session was operated as follows.

1. Short speech	I. Mitsuhashi, Chief, Odawara Labor Administration Bureau
2. "	G. Ui, Labor Section Chief, Kanagawa Pref. Government.
3. Lecture	Mr. Brown, Kanto Civil Affairs Region.
4. "	Yoshinori Maeda N. H. K.
5. "	Fujio Tomita, Prof. Kanto Gakuin Univ.
6. Recreation	Movie pictures, musics

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

4. "Women's Week"

On 5th, a council on women's problems was held at personnel room, Kanagawa Prefecture Women's Minor's Bureau, with an attendance of 35 women's group representatives.
On 9th, a women's gathering was held at CIE Library, with an attendance of 150 persons.
Lecture delivered by Kikue Yamakawa (Director, Women's Minor's Bureau)
Recreation - Motion pictures Shown.
On 12, a round-table conference took place at the Kanagawa Labor Hall, with an attendance of 50 persons.
Critic, Shizue Masugi was invited as lecturer.

5. Labor Union Education Conference.

Guidance was conducted for the followings under the help rendered by Mr. Shigeno, G. H.Q.

Date	Place	Participants
16th	Isuzu Automobile Kawasaki Plant	1072
18th	East Japan Heavy Industry Yokohama Shipbuilding Yard	310
19th	Nissan Automobile Yokohama Plant	824
20th	Furukawa Denko Yokohama Electric Wire Works	81

6. Audio-Visual Education

2 Hokushin 16 millimeter projectors and 3 Master magic lanterns have recently been bought by this Agency. The training course for 35 personnel of the Labor Administration Section was completed on 27th and 28th days. It is planed that audio-visual labor education will be further intensified.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Outline of Labor Education Practices
for the Month of March

Break down of Bureaus / Kind of events	Yokohama	Kawasaki	Yokosuka	Chigasaki	Odawara	Atsugi	Total
Gatherings	(5)	(1)	(3)		(1)		(10)
Conference	306	22	220		63		611
		(3)	(1)			(13)	(17)
Explanatory meets		98	28			1,338	1,464
	(2)	(1)	(1)	(1)			(5)
Round table talks	72	18	73	11			174
			(2)				(2)
Training course			99				99
	(1)	(1)	(1)			(1)	(4)
Lecture course	27	46	73			175	321
		(1)				(2)	(3)
Others		4				437	441
	(8)	(7)	(3)	(1)	(1)	(16)	(41)
Total	405	188	493	11	63	1,950	3,110
Audio Visual Education							
	(8)	(3)	(1)	(5)	(5)	(7)	(29)
Movie show	1,680	782	70	700	989	520	4,741
	(3)	(2)	(2)				(7)
Magic lantern	630	83	93				806
	(4)		(1)				(5)
Paper show	410		76				486
	(5)	(4)	(2)	(4)		(5)	(20)
Maps	1,050	135	104	390		533	2,212
			(1)				(1)
Gramphone records			76				76
	(6)				(9)	(9)	(24)
Others	28,600				3,600	2,637	34,837
	(26)	(9)	(7)	(9)	(14)	(21)	(86)
Total	32,370	1,000	419	1,090	4,589	3,690	43,158
Educational Date							
		(1)	(1)		(1)	(1)	(4)
Book		56	300		58	10	424
		(3)				(3)	(6)
Magazine		930				330	1,260
	(6)		(3)	(2)	(2)	(6)	(19)
Pamphlet Leaflet	490		191	49	60	1,080	1,870
	(2)					(3)	(5)
Poster	100					6	106
	(4)	(4)	(4)		(4)	(5)	(21)
Others	3,600	2,800	1,000		640	480	8,520
	(12)	(8)	(8)	(2)	(7)	(18)	(55)
Total	4,190	3,786	1,491	49	758	1,906	12,180

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Individual Education							
Visit	216	85	73	23	32	16	445
Travel	457	121	250	220	56	56	1,160
Telephone	496	212	64	92	32	10	906
Letter	2,890	18	12		324		3,244
Total	4,059	436	399	335	444	82	5,755

Remarks: The figures shown in parenthesis represent number of cases and the others, number of persons.

(3) Recommendation of Local Labor Relations Committee

(1) Recommendation of the 6th Local Labor Relations Committee members of Labor and Management.

1. On 3 March, there was held a conference of chiefs of the Labor Administration Bureaus, in which the subject "The Recommendation of the 6th Labor and Management candidate members of the Local Labor Relations Committee", was discussed. The followings were determined in the session.

   a. With the expiration of the term on 21 May for the 5th Local Labor Relations Committee mambers of Labor and Management, the period for recommendation of the 6th Local Labor Relations Committee candidate members of Labor and Mannagement shall be from 15 Feb to 15 April.

   b. This Labor Administration Division is to prepare for printing the relative papers concerning the recommendation of the candidates of the Local Labor Relations Committee, which will be forwarded to each Labor Administration Bureau by around 8 Feb. Each Labor Administration Bureau, then, will send the printed papers to 734 labor unions in the jurisdiction of them. Thus, a conference of union presidents will be held at each Labor Administration Bureau or labor administration personnel will visit the principal companies and factories, for earnestly requesting for cooperation of them in the recommendation of the laborers candidate members for the forthcoming local labor relations committee.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

c. As for the recommendation of employers candidate members, this Labor Administration Division will directly forward the relative papers on the recommendation of employers candidate members to the Kanagawa Prefecture Enterprisers Association and other employers organizations in order to request for their cooperation about this matter.

d. The methods for propaganda to the labor unions in general and employers bodies concerning the recommendation of candidates will be exercised as follows.

a. Description in the newspapers
b. Radio broadcast (Time for Pref. people)
c. Posters 2000
d. Kencho dayori Wall Paper (issued from Prefecture)
e. "Ken Koho"
f. "Koho Kanagawa"
g. "Koho Renraku"
h. "Rodo Kanagawa"
i. Organs issued by each Labor Administration Bureau
j. Others.

2. Since this period for recommendation coincided with that of local assembly election, which might lead the labor unions to divert their attention from the recommendation event, this Labor Administration Division sent pressing letters for this matter at the end of March.

3. There came up to 25 in number of committee candidates and 55 labor unions, which applied for the recommendation of laborers candidates by 15 April, the closing day.

The screening test for recommending unions was governed by parallel principle, and the testifying documents of unions were forwarded to the Local Labor Relations Committee from this Labor Administration Division, the Committee being testing at the present time.

As for the recommendation of employers candidates, the Kanagawa Prefecture Enterprisers Association recommend 5 candidates.

(2) With the enforcement of the Local Public Service Law, this Labor Administration Division has distributed to 87 local public service labor unions notices entitling "On local Public Service Labor Unions and the Local Public Service Law", in order to arouse attention about the provisions of Paragraphs 13 and 16, By-Laws of the Local Public Service Law.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

(F) Recent Status of Employment and Unemployment

1. Wanting of Jobs.

General job-hunters come up to 23534 in number with a decrease of 3806 compared with last month. Last month saw the climax of job application of junior and senior secondary school graduates. - that is, the total number of graduate applicants by the end of last month was 12239, of which 2068 was the number applied in the preceding month. As for day jobs the new applicants numbered 2592 and active application as of the end of month shows 20920; 161 new applicants compared with the preceding month and 563 applicants as of the end of month came to be decreased in number. The main reasons are the returning of farmer applicants making use of their dull cultivating season, direct application at the workshops, transfer to permanent jobs and so forth. Job application is supposed to remain as it is for the time being or turn to decrease in case not only of permanent but also of day occupations.

2. Offering of Situations.

The number of wanted persons was 9564 with a decrease of 1491 (13.4 per cent) compared with last month. The applied number, as of the end of this month, was 1996. A similar influence is presumed to be exercised upon this case as in the case of job hunting. - that is, the total number, by the end of this month, of offering jobs to graduate applicants was 6619, a large number of which belong to that applied in the preceding month. For this reason, civil enterprise showed a rate of decrease 21.6 per cent, rather higher than government work. Industries which indicated decrease were manufacturing fields among which machinery manufacture, electric machinery making and transportation equipment manufacturing industries predominated.

However, these industries showed, on the contrary, a sign of increase this month, and they consist of principal hiring industries, together with repair jobs and Occupation jobs which have remarkably increased in number in offering situations since Korean War.

The number of hiring applications for casual work totaled 343,771 with an increase of 44166 in number, but as 52 per cent of the whole number of hiring applications is assigned to the unemployment relief work, and the number of days on which job referral business is carried on affects directly, only as many as 1500 persons increased in number virtually, and any specific change was not shown in the categories of enterprises because job referral handling days were two days more than the preceding month.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3. Obtaining of Jobs.

The number of those who obtained jobs of this month is 7554 with an increase of 1288. 32.2 per cent of the whole number was for school graduates and 57.7 per cent of total number of employment for them was determined for being hired during this month. Therefore, despite the decrease in number in offering situations and hunting jobs, the number of employment has increased. As for day jobs, over 99 per cent was successful in getting jobs and so the number in the wanting of workers may be considered as that of being successful in obtaining jobs.

42 per cent of the whole number employed was assigned to private industries and 52.4 per cent of the above assignment consists of land transportation industry and maritime transportation industry. The average number of days on which day laborers could obtain work is 20.4 days with an favorable turn of 1.2 days increase, compared with the preceding month. The active applicants who are carried over to next month among job hunters totals 23980.

4. Unemployment Insurance.

The number of workshops to which unemployment insurance was applied as the end of this month totals 4773, the number of persons insured being 272574. Compared with the preceding month, there are an increase of 60 in number in workshops, and a decrease of 319 persons in number of those who are insured.

The number of separation notices accepted at P.E.S.O. totals 1747, among which 1344 persons began to be paid. The number of those who received insurance money during the month (including above 1344 persons) totals 6870.

Compared with the preceding month, an increase of 266 persons for separation notice acceptance, an increase of 177 persons for those whom payment just started, and a decrease of 794 persons for insurance money receivers during month were indicated. Those who receive unemployment insurance money for day work number 3141 with a decrease of 573.

In conclusion, despite the possibility of a few cases of personnel cut, employment situation is presumed to remain on a favorable condition and unemployment status seems to be relaxing its tension for the time being.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Report on Collection of Unemployment Insurance Premiums

as of 15 April

Date	Collection determined amount Yen	Amount collected Yen	Amount not yet collected Yen	Collection percentage
As of 15th previous month	681,198,758.55	636,342,677.20	42,856,081.35	93.4 %
From 16th previous month To 15th this month	66,877,707.92	69,381,344.50		
Total	748,076,466.47	705,924,021.70	42,352,444.77	94.3 %
Grand Total	1,637,712,643.46	1,595,360,198.69	42,352,444.77	97.4 %

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

D、労働教育

1 労働学校

第9期労働学校を3月26日～3月31日の6日間神奈川勤労会館に開校す。聴講者 154人

講師及科目は次の通りである

		(午前) 科目 及 講師	(午後) 科目 及 講師
26	月	今日の労働教育 労働省労働教育課長 松永正男	今日の婦人労働問題 婦人少年局長 山川菊栄
27	火	労働協約 一ツ橋大学教授 吾妻光俊	今日の賃金問題 名古屋大学教授 美濃口時次郎
28	水	労働問題判例の研究 横浜地裁判事 瀬戸正二	労働協約 新産別財政部長 萩沢公彦
29	木	今日の労働組合運動 国鉄書記長 加藤閲男	國際情勢 讀賣新聞政治部次長 市川恒三
		神奈川勤労会館	
30	金	今日の労使関係中心点 日本連教育局長 永室吉平	今日の労働組合運動 總同盟 總主事 吉野実
		労務管理	労働問題あれこれ

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

28	水	労働問題判例の研究 横浜地裁判事 瀬戸正二	労働協約 新産別財政部長 萩快公彦
29	木	今日の労働組合運動 國鉄書記長 加藤閲男	國際情勢 讀賣新聞政治部次長 市川恒三

[illegible]

30	金	今日の労使関係中心点 日至連教育局長 永室吉平	今日の労働組合運動 總同盟 總主事 吉野実
31	土	労務管理 日本労務研究会 大内経雄	労働問題ちれこれ 神奈川県地方労働委員会長 林信雄

2. 労働協約漫画移動展

(1). 茅ヶ崎労政事務所地区 { 観覧者延 6,500人 / 労働問題相談数 40件

22日 } 國鉄平塚駅前
23日

24 } 國鉄茅ヶ崎駅前
25
26

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

27日
28日 } 國鉄藤沢駅前

(2) 横須賀労政事務所地区　　観覧者延　17,500人

労働問題相談数　76件

29日
30日
31日 } 國鉄鎌倉駅前

1日
2日
3日
4日 } 京浜電鉄追浜駅前

5日
6日
7日 } 京浜電鉄 横須賀中央駅前

神奈川県廳

8日 京浜電鉄 横須賀中央駅前

(3) 川崎労政事務所地区　　観覧者延　13,00人(19日迄)

13日 }　　労働相談件数　32件(〃)

4日

5日
6日 京浜電鉄 横須賀中央駅前
7日

神奈川県廳

8日 京浜電鉄 横須賀中央駅前

(3) 川崎勞政事務所地区　観覧者 延　13,00人(19日迄)
　　労働相談件数　32件(〃)

13日
14日 日本鋼管川崎 製鉄所
15日

16日 川崎勞政事務所前
17日

18日 川崎公民館前
19日

20日 國鉄川崎駅前
21日

23日 昭和電工川崎工場
24日

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3. 第3回労働教育大会（小田原厚木地区）

4月13日第3回労働教育大会を小田原市公民館に開催す

集るもの800人盛会であった大会の順序次の通り

1.	挨拶	小田原労政事務所長	三觜勇
2.	〃	神奈川県労働部長	宇井儀一
3.	講演	関東地方民事部	ブラウン
4.	〃	N.H.K	前田義徳
5.	〃	関東学院大学教授	富田富士雄
6.	レクリエーション	映画・楽団演奏	

4. 婦人週間の催し

5日 婦人問題会議を婦人少年局神奈川私員室と共催した

参集者 婦人団体代表等 35人

9日 神奈川県婦人の集ひをC.I.E.図書館講堂に開催す

神奈川縣廳

参加人員 150人

講演 婦人少年局長 山川菊栄

終ってレクリエーションとして映画を上映す

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3. 第3回労働教育大会（小田原厚木地区）

4月13日第3回労働教育大会を小田原市公民館に開催す

集るもの800人盛会であつた大会の順序次の通り

1.	挨拶	小田原労政事務所長	三觜勇
2.	〃	神奈川県労働部長	宇井儀一
3.	講演	関東地方民事部	ブラウン
4.	〃	N.H.K	前田義徳
5.	〃	関東学院大学教授	富田富士雄
6.	レクリエーション	映画・楽団演奏	

4. 婦人週間の催し

5日婦人問題会議を婦人少年局神奈川私員室と共催した

参集者　婦人団体代表等 35人

9日 神奈川県婦人の集いをC.I.E.図書館講堂に開催す

神奈川縣廳

参加人員 150人

講演　婦人少年局長　山川菊栄

終つてレクリエーションとして映画を上映す

6. レクリエーション　映画　楽団演奏

4. 婦人週間の催し

5日 婦人問題会議を婦人少年局神奈川私災室と共催した

参集者　婦人団体代表等 35人

9日 神奈川県婦人の集びをC.I.E.図書館講堂に開催す

神奈川縣廳

参加人員　150人

講演　婦人少年局長　山川菊栄

終ってレクリエーションとして映画を上映す

12日 横浜労政地区婦人問題懇談会を神奈川勤労会館に開催する。講師として評論家真杉静枝氏を招び同氏を中心に懇談する。

参加者　50人

5. 労働組合教育懇談会

G.H.Qより シゲノ氏の出張指導のもとに次の指導を行ふ。

1. 16日　いすゞ自動車川崎工場　1072人
2. 18日　東日本重工(株)横浜造船所　310人
3. 19日　日産自動車(株)横浜工場　824人
4. 20日　古河電工横浜電線製造所　81人

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

6 視覚教育

新しく北辰16粍映写機2台及マスター幻灯機3台を購入
27日 28日の両日 35人の労政職員の講習を終了したので今後
大いに視聴覚労働教育の分野を強化する予定である.

神奈川県庁

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 75013

3月分　　労働教育実施状況一覧表　　教育係

種別名称 ＼ 事務所別		横浜	川崎	横須賀	茅ヶ崎	小田原	厚木	計
集会	愛読会	(5)	(1)	(3)		(1)		(10)
		306	22	220		63		611
	説明会		(3)	(1)			(13)	(17)
			98	28			1,338	1,464
	座談会	(2)	(1)	(1)	(1)			(5)
		72	18	73	11			174
	講習会			(2)				(2)
				99				99
	講演会	(1)	(1)	(1)			(1)	(4)
		27	46	73			175	321
	その他		(1)				(2)	(3)
			4				437	441
	小計	(8)	(7)	(8)	(1)	(1)	(16)	(41)
		405	188	493	11	63	1,950	3,110
視聴覚教育	映画会	(8)	(3)	(11)	(5)	(5)	(7)	(29)
		1,680	782	70	700	989	520	4,741
	幻灯会	(3)	(2)	(2)				(7)
		630	83	93				806
	紙芝居	(4)		(1)				(5)
		410		76				486
	掛図	(5)	(4)	(2)	(4)		(5)	(20)
		1,050	135	104	390		533	2,212
	レコード			(1)				(1)
				76				76
神奈川県庁								
	その他	(6)				(9)	(9)	(24)
		28,600				3,600	2,637	34,837
	小計	(26)	(9)	(7)	(9)	(14)	(21)	(86)
		32,370	1,000	419	1,090	4589	3690	43,158
	単行本		(1)	(1)		(1)	(1)	(4)
			56	200		58	10	(324)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

聴覚教育	幻灯会	(3) 630	(2) 83	(2) 93					4.741
	紙芝居	(4) 410		(1) 76					(7) 806
	掛図	(5) 1.050	(4) 135	(2) 104	(4) 390				(5) 486
	レコード			(1) 76					(20) 2.212
									(1) 76
						神奈川縣廳			
	その他	(6) 28.600				(9) 3.600	(9) 2.637		(24) 34.837
	小計	(26) 32.370	(9) 1.000	(7) 419	(9) 1.090	(14) 4589	(21) 3690		(86) 43.158
教育資料	単行本		(1) 56	(1) 300		(1) 58	(1) 10		(4) 424
	雑誌		(2) 930				(3) 330		(6) 1.260
	パンフレット リーフレット	(6) 490		(3) 191	(2) 49	(2) 60	(6) 1.080		(19) 1.870
	ポスター	(2) 100					(3) 6		(5) 106
	その他	(4) 3.600	(4) 2.800	(4) 1.000		(4) 640	(5) 480		(21) 8.520
	小計	(12) 4.190	(8) 3.786	(8) 1.491	(2) 49	(7) 758	(18) 1.906		(55) 12.180
個別教育	面接 来訪	216	85	73	23	32	16		445
	主張	457	121	250	220	56	56		1.160
	通信 電話	496	212	64	92	32	10		906
	書面	2.890	18	12		324			3.244
	小計	4.059	436	399	335	444	82		5.755

上欄括弧内は件数括弧外は人員を示す

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

~~関東民事部四月分報告~~　　~~法規係~~

E、地方労働委員の推せん

一、第六期地労委労使委員の推薦について

(一) 二月三日労政事務所長会議を開き、「第六期地労委労使委員候補者の推薦」を議題とし、次の通り決定す。

(イ) 第五期地労委労使委員の任期は五月二十一日で満了するので、第六期地労委労使委員候補者の推薦期間を「二月十五日より四月十五日で」とする。

(ロ) 地労委労働者委員候補者の推薦に関する関係書類は労政課において印刷し、これを二月六日頃までに各労政事務所に発送し、各労政事務所より管下一般労組734組合に對して

言 茶 三 楽 藤

発送する。

各労政事務所において管内組合長会議を開き又係員が主な会社、工場の労組に出向き、次期地労委労働者委員の推薦について大方の協力を強

推薦期間を「二月十五日より四月十五日で」とする。

(ロ) 地労委労働者委員候補者の推薦に関する関係書類は労政課において印刷し、これを二月末日頃までに各労政事務所に発送し、各労政事務所より管下一般労組734組合に對して

神奈川縣廳

発送する。

各労政事務所において管内組合長会議を開き又保員が主な会社、工場の労組に出向き、次期地労委(労働者)委員の推薦について大方の協力を強く要望する。

(ハ) 使用者委員候補者の推薦については神奈川縣経営者協会その他使用者団体に對し労政課より使用者委員候補者の推薦関係書類を直接発送し使用者委員候補者の推薦について大方の協力を要望する。

(ニ) 今回の地労委労使委員候補者の推薦に当り一般労組、使用者団体への普及宣傳の方法として

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

(a) 新聞に記事として掲載する。
(b) ラヂオ（県民の時間）
(c) ポスター（2,000 枚印刷）
(d) 県庁だより（県発行の壁新聞
(e) 県広報
(f) 広報紙幸川
(g) 広報連絡
(h) 労働紙幸川
(i) 各労政事務所発行の機関誌
(j) その他

} に掲載する。

(二) この推薦期間が時あたかも地方選挙の時期と合体したため，例年に比し労組のこの問題に対する関心が外れる恐れがあったので，労政課より県下全労組に対して督促状を発送した。

(三) 四月十五日までの締切日までに，労働委員候補者の推薦してきた組合は 55 組合，委員候補者

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 77503/3

(イ) その他

(二) この推薦期間が時あたかも地方選挙の時期と合体したため，例年に比し労組のこの問題に對する関心が外れる惧れがあつたので，(三月末) 労政課より縣下全

[redacted]

労組に對して督促状を発送した。

(三) 四月十五日~~まで~~の締切日までに，労働者委員の候補者を推薦してきた組合は55組合，委員候補者数25名である。

推薦組合の資格審査は併行主義をとり，組合立証関係書類は労政課よりその都度地労委に送り，地労委において目下審査中である。

使用者委員候補者の推薦については神奈川縣経営者協会より五名が推薦されてきている。

二、地方公務員法の施行に伴い，労政課では地方公務員法附則第13項，第16項の規定について注意を喚起するため「地方公務員組合と地方公務員法について」と題して地方公務員組合87に通知状を出した。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

No.1

関東民事部報告 (26.3.21～4.20)

神奈川縣労政課

A 労働組合の異動状況について

設立組合　4組合　1.054人
解散組合　9組合　1.512人

4月20日現在　999組合　268.934人
(内訳)

a.一般組合	724組合	203.587人	(2組合 65人減)
b.地方公務員組合	91組合	30.685人	(3組合 393人減)
c.公共企業体組合	94組合	14.962人	(変化なし)
d.国家公務員組合	90組合	19.700人	(変化なし)

B 主要労働問題について

a.ベースアップ状況について1月から4月20日までは次のようになっている

(a)賃上要求組合は97組合で、これら組合の要求額の平均値上率は33.5%である

(b)解決したものは30組合で、うち4組合は一時金として支給され、賃上された26組合のうち2組合は実働時間の延長条件を認めている

(c)これらのうち実力行使を伴ったものは、未解決の16組合を含めて25組合である

(d)賃金値上の26組合についてみると、これら組合の要求額の平均値上率は32.9%で、全組合の要求額の平均より僅かに低く、決定額の平均値上率は20.2%で、要求額の61.6%を獲得している

b.九翼系組合の裏退は昨年のレッドパージから著しい変化をみせているが、最近における主要組合の動向は次のようになっている

(a)日本鋼管(株)鶴見製鉄所労組(3.200名)は3月8日の大会で産別金属労

a. ベースアップ状況について1月から4月20日までは次のようになっている

(a) 賃上要求組合は97組合で、これら組合の要求額の平均値上率は33.5%である

(b) 解決したものは30組合で、うち4組合は一時金として支給され、賃上された26組合のうち2組合は実働時間の延長条件を認めている

(c) これらのうち実力行使を伴ったものは、未解決の16組合を含めて25組合である

(d) 賃金値上の26組合についてみると、これら組合の要求額の平均値上率は32.9%で、全組合の要求額の平均より僅かに低く、決定額の平均値上率は20.2%で、要求額の61.6%を獲得している

b. 左翼系組合の衰退は昨年のレッドパージから著しい変化をみせているが、最近における主要組合の動向は次のようになっている

(a) 日本鋼管(株)鶴見製鉄所労組（3,200名）は3月8日の大会で産別金属労組脱退を決定していたが、この後と正式に絶縁した

(b) 東京機械製作所労組（300名）は3月5日の大会で同じく産別金属労組脱退を決議して絶縁した

(c) 保土谷化学工業保土谷工場労組（280名）は3月28日に大化学労組と絶縁して第二組合の総同盟系に合流した

(d) 全自動車労組神奈川支部（14分会9,401人）は3月18日の大会で神奈川縣労会議（地方産別会議に代るもの）を脱退した

★左翼組合の中心となっていた金属労組神奈川支部傘下から過去6ヶ月間に13組合8,331人が脱退して、現在の勢力は21組合6,692人で主導权を失った

C. 労働爭議について（実力行使を行ったもの）

a. 昭和造船車輌(株) 横浜市中区新山下町 120名
組合（新産別加入、組合員110名）は営業部次長の封建性を非難して、追放を要求して3月23日からストを実施したが、27日に要求が容れられて解決した

b. 日本発送電(株)支社 川崎市柳町 300名
組合（電産労組日発支社分会、組合員285名）はベースアップ要求で中央指令にもとづき4月3日から一部事務ストを実施したが、10日に妥結した

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

No.2

c. 日本発送電(株)鶴見発電所　川崎市大川町　310名
組合（電産労組日発鶴見分会，組合員300名）も支社分会と同じ理由で事務スト並に石炭荷上拒否などを実施した

d. 日本発送電(株)潮田発電所　川崎市白石町　210名
組合（電産労組日発潮田分会，組合員199名）も支社分会と同様に4月3日事務スト，4月6日石炭積上拒否，4月9日電源ストを行った

e. 昭和電工(株)横浜工場　横浜市神奈川区恵美須町　700名
組合（昭和電工(株)横浜工場労組，組合員685名，昭和電工労連加入）は労連を通じて，2月28日に新賃金13,293円（現9,607円）を要求して，4月2日決裂3日12時から事務関係ストを実施し，更らに11日は全員がストに参加した
目下交渉続行中である

f. 日本開発機(株)　横浜市鶴見区市場町　350名
組合（日本開発機労組，組合員335名，全自動車労組加入）は3月15日に新賃金15,600円（現10,740円）を要求して対立し，4月12日に4時間スト，17日に24時間ストを行ったが，18日に13,000円で妥結した

g. 帝国自動車(株)　横浜市鶴見区市場町　450名
組合（帝国自動車(株)労組，組合員410名）は3月16日に，新賃金として10,450円（現8,260円）を要求して，12日に12時間ストを実施し更らに17日に24時間ストを予告したが，16日の夜に至り実働8時間（現7時間）を條件に10,758円で妥結し，第二次ストを回避した

h. 昭和電工(株)川崎工場　川崎市扇町　2,500名
組合（昭和電工(株)川崎工場労組，組合員2,330名）は3月12日に新賃金12,800円（現9,800円）を要求して交渉していたが，会社回答を不満でスト決議を行い，労働協約にもとおくスト权発生後の12時に12時間ストを行い，更らに17日に48時間ストを予告したところ，会社譲歩案提示回答によって実施を延期し危機を脱した

i. 池貝鉄工所神明工場　川崎市神明町　280名

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

[illegible]（全自動車労組加入）は3月15日に新賃金15,600円（現10,740円）を要求して対立し，4月12日に4時間スト，17日に24時間ストを行ったが，18日に13,000円で妥結した

g. 帝国自動車(株) 横浜市鶴見区市場町 450名
組合（帝国自動車(株)労組，組合員410名）は3月16日に，新賃金として10,450円（現8,260円）を要求して，12日に12時間ストを実施し更らに17日に24時間ストを予告したが，16日の夜に至り実働8時間（現7時間）を條件に10,758円で妥結し，第二次ストを回避した

h. 昭和電工(株)川崎工場 川崎市扇町 2,500名
組合（昭和電工(株)川崎工場労組，組合員2,330名）は3月12日に新賃金12,800円（現9,800円）を要求して交渉していたが，会社回答を不満でスト決議を行い，労働協約にもとおくスト权発生後の12時に12時間ストを行い，更らに17日に48時間ストを予告したところ，会社譲歩案提示回答によって実施を延期し危機を脱した

i. 池貝鉄工所神明工場 川崎市神明町 280名
組合（池貝神明工場労組，組合員250名）は，池貝鉄工労連を通じて基準賃金3,000円アップと扶養給のアップを3月7日に要求したが，会社の拒否で4月14日に2時間ストを行った
交渉継続中である

j. 東京芝浦電気(株)本社 川崎市堀川町 1,100名
組合（東芝本社従組，組合員650名，東芝労連並に産別金属加入）は単独で，3月20日に新賃金18,040円（現10,450円）を要求して4月16日に24時間ストを行った
会社は20日午后の団交で13,150円を譲歩したので一應妥結点に達し細部交渉にうつることになり，21日以后のストは回避された

k. 東京芝浦電気(株)堀川町工場 川崎市堀川町 3,200名
組合（東芝堀川町労組，組合員2,300名，東芝新労連加入）は新労連を通じて，3月22日に新賃金13,030円（現10,450円）を要求して交渉中のところ，労連指令によって4月18日に24時間ストを行ったが20日の13,150円回答で妥結した

l. 東京芝浦電気(株)柳町工場 川崎市柳町 1,750名
組合（東芝柳町労組，組合員328名，東芝新労連加入）も堀川町労組と同様に新賃金を要求して，4月19日に24時間ストを実施したが，会社回答案で妥結した

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

No. 3.

m. 東京機械製作(株) 川崎市新丸子 330名
組合（東京機械労組，組合員295名）は3月5日に，新賃金13,000円（現9,500円）を要求して，4月3日～4日時限スト，5日からサボに入ったところ，会社は11日からロックアウトによる臨時休業を通告して対抗した
組合は15日に会社案を受諾したので，直ちにロックアウトは解除され16日から平常作業に復した
結局，本給600円アップ，6月から特別報奨金制度をとることになったが，それまでの4月～5月の二ヶ月間は暫定的に，これに代るものとして月20万円支給を保証することになった

n. 東京機器工業(株) 川崎市中島町 780名
組合（総同盟神奈川金属労組東京機器工業支部，組合員755名）は3月7日に現行賃金10,400円の30%増を要求して，17日に24時間ストを実施したが，19日に1,300円増で妥結した

o. 日本自動車工業(株) 川崎市犬飼河原田町 340名
組合（日本自動車工業労組，組合員302名）は3月14日に3,000円のベースアップ（現9,000円）を要求して交渉中のところ，会社回答を不満として17日及び20日にそれぞれ24時間ストを実施した
目下交渉続行中である

p. 日産自動車(株) 横浜工場 横浜市神奈川区宝町 4,100名
同 柏尾工場 同 戸塚区柏尾町 95名
同 厚木工場 愛甲郡南毛利村恩名 410名
組合（日産自動車労組横浜支部，組合員4,000名，全自動車労組加入）
（同 柏尾支部，組合員 87名，同 ）
（同 厚木支部，組合員 397名，同 ）は
3月22日に新賃金14,536円（現10,260円）並にスライド制実施を要求して交渉中であったが，会社は生産奨励金の増加によって妥協をはかったところ，組合は生産奨励金の基本給繰入れ固定化を主張して決裂し，執行

組合（総同盟神奈川金属労組東京都合工業支部，組合員[illegible]
7日に現行賃金10,400円の30%増を要求して，17日に24時間ストを実施したが，19日に1,300円増で妥結した

0. 日本自動車工業(株) 川崎市大師河原田町 340名
組合（日本自動車工業労組，組合員302名）は3月14日に3,000円のベースアップ（現9,000円）を要求して交渉中のところ，会社回答を不満として17日及び20日にそれぞれ24時間ストを実施した
目下交渉続行中である

1. 日産自動車(株)横浜工場 横浜市神奈川区宝町 4,100名
同 柏尾工場 同 戸塚区柏尾町 95名
同 厚木工場 愛甲郡南毛利村恩名 410名
組合（日産自動車労組横浜支部，組合員4,000名，全自動車労組加入）
（同 柏尾支部，組合員 87名，同 ）
（同 厚木支部，組合員 397名，同 ）は
3月22日に新賃金14,536円（現10,260円）並にスライド制実施を要求して交渉中であったが，会社は生産奨励金の増加によって妥協をはかったところ，組合は生産奨励金の基本給繰入れ固定化を主張して決裂し，執行部は各傘下組合のスト权等性にもとづき，19日2時間スト，20日2時間スト，21日24時間ストを一斉に実施した
労使交渉の推移は憂慮されている

2. いすず自動車(株)川崎製造所 川崎市大師河原下殿町 1,900名
同 鶴見製造所 横浜市鶴見区末広町 1,300名
同 末吉製造所 横浜市鶴見区下末吉町 250名
組合（いすず自動車労組川崎支部，組合員1,819名，全自動車加入）
（同 鶴見支部，組合員1,280名，同 ）
（同 末吉支部，組合員 230名，同 ）は3月23日に新賃金13,266円（三日基準）及びスライド制実施を要求して交渉中であったが，19日の会社回答である実働45分延長を條件で500円ベースアップ及び特別生産手当5割増（現350円）を不満として，日産自動車労組との共同斗争に入り，同日2時間スト，20日2時間ストを実施した
今後の交渉は注目されている

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

失業保險保險料徵收狀況調

神奈川縣　4月15日現在

月　日	徵收決定濟額		收納濟額		收納未濟額		徵收率
前月15日現在	681,193,758	55	636,342,677	20	44,856,081	35	93.4%
自　前月16日 至　本月15日	66,877,707	92	69,381,344	50			
累　計	748,076,466	47	705,924,021	70	42,352,444	77	94.3%
總累計	1,637,712,643	46	1,595,360,198	69	42,352,444	77	97.4%

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

最近における雇用と失業の状況　　神奈川県
（3月分業務報告より）

I. 求職状況……

一般新規求職者は23,534人で前月より3,806人減少したが、前月は中学・高校卒業生の求職受付も山であった。即ち当月までの学卒者求職累計は12,239人で、うち2,068人が当月受である。日雇は新規求職2,592人、月末現在有効求職者は20,920人で前月より新規161人、月末563人が減少している。この理由は農閑期利用者の帰農、事業現場への直行、或は常用化等々によるもので、求職は一般・日雇共に暫らくは現状乃至減少してゆくものと思われる。

II. 求人状況……

一般新規求人は9,564人で前月より1,491人13.4%の減少である。学卒者に対する当月受求人は1996人で、求人の減少にも求職者の場合と同様な影響が見られる。即ち、当月までの学卒者に対する求人累計数は6,619でその大部分は前月中のものである。このため民間事業は官公事業より減少率も高く21.6%を示した。減少産業は製造業、特にそのうちの機械製造業・電気機械器具製造業・輸送用設備製造業である。而し、これ等の産業は当月逆に増加を示している修理業や朝鮮事変以来著しく増加した連合口軍労働と共に管内の主要求人産業である。日雇求人は(延)343,[illegible]で前月より44,166人の増加であるが、求人総数の52%即ち半数が失業対策事業である関係から、紹

休服扱日数が直接影響し、当日は前月よりこれが2日多いため、実際には1500人(延)程度の増加にとどまり事業主体別には特に変化が見られない。

Ⅲ就職状況……

一般の就職は7547人で前月より1288人の増加である。就職全数の32.2%は学卒者で、学卒就職累計の57.7%が当月中に採用を決定したものである。従って求人求職の減少にも拘らず就職は増加した訳である。日雇は各月99%以上の充足率を示しているので求人即就職と見て差支えない。就職全数の42%は民間事業元の就労でありそのうち52.4%を陸運業及び水運業で占めている。当月における日雇労者の平均就労日数は20.4日で前月に比し1.2日好転している。なお一般求職者中未就職で翌月に繰り越されるべき有効求職者は23.980人である。

Ⅳ失業保険業務状況……

当月末一般失業保険の適用事業所数は4.773、その被保険者数272.574人で前月より事業所数では60増加、被保険者数では317人減少している。

公共職業安定所の離職票受付件数は1.747件、うち支給を開始した者1.344人、これを加えた月間中の保険金受給者は8.870人で、これを前月に比較すると、夫々、266人、177人の増加、794人減少である。又、日雇失業保険金受給者は3.141人で543人の減少を見た。以上、2～3の整理はあつても一般には雇用は引続いて好転し、失業状況は緩和されつつある。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Prof. file

SHIN-KI-HATSU-No.980

April 28, 1951

REPORT FROM : Chief of Kanagawa Labor Standards Office

TO : Chief of Kanto Civil Affirs Region
Attn. Labor Relations Division, Economic Section

SUBJECT : Monthly Activities Report

B. Takagi
Chief of Kanagawa
Labor Standards
Office

We submit the monthly activities report covering the period from March 21 to April 20, 1951 under the jurisdiction of our office as follows.

1. Administrative problems

A. The section system was enforced since April 1, as the internal organization of labor standards inspection offices, based on the standards determined by the Chief of Labor Standards Bureau of Labor Ministry, under the provision of Article 46 of the Ordinance of Labor Ministry Organization (the Labor Ministrial Ordinance No.10, 1949), 2-4 sections were established in each inspection office under the provision of our office respectively, as below:

a. Yokohama Inspection Office: 4 sections
b. Kawasaki, Tsurumi and Yokosuka Inspection Offices: 3 sections
c. Totsuka, Hiratsuka, Fujisawa, Odawara, Atsugi and Sagamihara Inspection Offices: 2 sections

B. Accompanying the above-mentioned enforcement of section system, chiefs of those section were appointed and, in connection with it, some transference was executed on April 1, and personnel changes of 48 members in total were carried out; so systemtization and increase of efficiency of operation of business, whose importance is more and more increasing, in inspection offices, will be able to be expected to be speeded up.

2. Effectiveness of each inspection office

Each inspection office executed inspection during March as below:

A. Number of enterprises, inspection was executed: 613

B. Number of enterprises, violation was detected as results of inspection: 308

C. Ratio of B to A: 50%

D. Of A, number of enterprises, re-inspection was executed: 98

E. As results of re-inspection,

a. Number of enterprises, corrected violation partly: 48
b. Number of enterprises, corrected violation wholly: 43

F. Ratio of a, E to D: 49%

G. Ratio of b, E to D: 43.9%

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

3. Attitudes and reactions of employers towards the Labor Standards Law and its provisions

Eagerness for study of and compliance with the law are gradually being raised in general, and this tendency is eminent in employers of major enterprises, but on the contrary some of them expects that the law be revised according to the view of revision of the law recently published by the Japan Federation of Employers Associations.

4. Attitudes and reactions of Unions towards the Labor Standards Law

Concern of unions is still concentrated on those provisions of wages, dismissal, etc., however unions in enterprises occuring many accidents are gradually showing their concern over the articles relating to safety, throughout their experiences.

5. A. Methods being used by our office to assure compliance with the law:

We made each inspection office execute strict inspection, and besides we made guidance concerning concreate matters making good use of trade associations etc., for employers in industries peculiar to the jurisdiction of the competent inspection office, especially in harbor loading and unloading industry, textile industry, etc., to assure voluntarily compliance with the law.

B. Cases of violation : 1696

C. Degree of co-operation from procurator :

Public Procurator's Offices are keeping in close communication with us in disposition of cases, turned over by inspection offices or concerning the Labor Standards Law, and indicating police organizations to keep in touch with the competent inspection offices voluntarily in disposition of those cases. Now the Yokohama District Public Procurator's Office prosecuted the suspect of the following case turned over by the Fujisawa Inspection Office on July 31, 1950 and requested to put the case on trial, on April 5, 1951.

a. the accused: Takami Shoji (46 years old)
b. article of violations: 24, 32
c. amount of wages in arears: 141,120 yen

6. Forced labor and child selling

We have no matter concerned.

7. Matters regarding unpaid wages

A. Number of cases : 151

B. Number of employees involved in each case : 9198 persons

C. Amount of time wages in arears : 83,096,798 yen

D. Of C, amount, actually paid by employers in accordance with the advice of inspectors during March (including wages unable to be paid by any means) :

38,972,394 yen

E. Case before procurator

We have no case concerned.

F. Disposition of these cases

We layed emphasis on expediting payments from employers by repeating inspection

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

and other methods, and consequently employers paid about 45% of amount of wages in arears.

G. Firms whose property has been attached and sold

We have no firm encarned.

8. Status of Workmen's Accidents Compensation Insurance as of the end of March

A. Number of applicable enterprises : 7,666

B. Total amount of premium to be collected : 501,710,945 yen

C. Total amount of premium already collected : 429,791,602 yen
(amount of premium not yet collected : 71,919,343 yen)

D. Cases of attachment: 130

E. Expedition of collection of premium in arears :

We have already strived for collection of premium im arears, and collection is expected to be expedited especially in March and April and the entire staff of each inspection office is making efforts for it without adhering allotment of duties for each division and section.

F. Amount and cases of each compensation :

sort of compensation	amount	cases
For medical treatment	15,785,599 yen	4,077
For absense	8,456,954 yen	1,839
For injury	7,503,000 yen	101
For bereaved family	9,183,330 yen	26
For funeral rites	551,000 yen	26
Total	41,479,883 yen	6,069

9. Activities of the safety section

A. Problems of maintenance and repair

Cases of accidents is not yet show the trend of decrease, but understanding of maintenance and repair is gradually deepening in both sides of labor and management. In view of this trend of occurence of accidents and the fact that emphasis of policy of inspection was layed on prevention of accidents, aiming to thorough safety guidance of safety, we are holding consultations of prevention of accidents for persons in charge of maintenance and repair in enterprises of industries included in No. 1-5, Art. 8 of the law and forestry industry, usualy employing over 100 workers, under the jurisdiction of each inspection office.

B. Attitudes of employer

Consciousness of employers to necessity of prevention of accidents is gradually being raised, on account of repeated safety guidance executed by us, and employers are becoming co-operative with carrying out of safety administration.

C. Degree of compliance

Ratio of violation of safety to these described in B, 5 is about227%.

10. Other

Fine 7,000 yen was sentenced for Mikata Zensaku on summary trial, prosecuted on September 19, 1950, as a suspect of the following case, concerning the following enterprise, put before

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

procurator by the Kawasaki Inspection Office on April 12 of the same year (other two suspects were granted a stay of prosecution), and then he requested the regular trial on October 11 of the same year, and consequently he was sentenced as follows on March 26, 1951.

A. Name of enterprises: Nihon Flexible Shaft Kabushiki Kaisha

B. Article of violation: 24

C. Sentence: Fine 7,000 yen, probation for 2 years.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

神基発第九八〇号
昭和二十六年四月二十八日

神奈川労働基準局長

関東地方民事部長殿
（経済課労働係）

月例業務概況（報告）

三月二十一日から四月二十日までの当局管内の業務概況について次の通り報告致します。

一　行政運営上の問題

(一)　労働省組織規程（昭和二十四年労働省令第十号）第四十六條の規定により、労働省労働基準局長が定めた基準に基き、労働基準監督署の内部組織として四月一日より課制が実施され、当局管下の各監督署に夫々左記の通

罫紙 和紙全面罫紙
Received K.L.C.O. 26.4.30 TIME 15:30

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

月例業務概況（報告）

三月二十一日から四月二十日までの当局管内の業務概況について次の通り報告致します。

一　行政運営上の問題

(一)　労働省組織規程（昭和二十四年労働省令第十号）第四十六條の規定により、労働省労働基準局長が定めた基準に基き、労働基準監督署の内部組織として四月一日より課制が実施され、当局管下の各監督署に夫々左記の通り四乃至二課が設置された。

記

(イ)　横浜監督署　四課

(ロ)　川崎、鶴見及び横須賀各監督署　三課

(ハ)　戸塚、平塚、茅沢、小田原、厚木及び相模原各監督署　二課

(二)　右の課制実施に伴い、四月一日附で各課長を任命すると共に、これに随伴する若干の配置換えを行い、兼務を含め合計四十八名の職員の人事異動を実施したので、益々重要性を増大して行く監督署の業務運営の組織化と能率化とり促進には期して待つべきものがあるであろう。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

二　管下各監督署の業務効果

三月中に管下各監督署が実施した監督業の状況は概ね次の通りである。

(一)	監督実施事業場数	六一三
(二)	違反事業場数	三〇八
(三)	(二)の(一)に対する割合	五〇%
(四)	(一)のうち再監督実施事業場数	九八
(五)	再監督実施の結果	
	(イ) 違反が一部是正されていた事業場数	四八
	(ロ) 違反が全部是正されていた事業場数	四三
(六)	(五)(イ)の(四)に対する割合	四九 ~~四三・九~~%
(七)	(五)(ロ)の(四)に対する割合	四三・九 ~~四九~~%

三　使用者の労働基準法及びその規定に対する態度

一般的に、法の規定の研究及びその遵守についての使用者の熱意は漸次高まって来ている。大規模事業場の使用者においてはこの傾向は一層強い。一面遵守[illegible]

労働省

野紙　和紙全面野紙

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

(五) 再監督実施の結果

(イ) 違反が一部是正されていた事業場数 四八

(ロ) 違反が全部是正されていた事業場数 四三

(六) (五)(イ)の(四)に対する割合 四九 ~~四三・九~~%

(七) (五)(ロ)の(四)に対する割合 四三・九 ~~四九~~%

労働省

三 使用者の労働基準法及びその規定に対する態度

一般的に、法の規定の研究及びその遵守についての使用者の熱意は漸次高まって来ている。大規模事業場の使用者においてはこの傾向は一層強いが、一面過般発表された日本経営者団体連盟の法改正意見が容れられて、法が改正されることを期待している向もある。

四 労働組合の労働基準法に対する態度

労働組合の関心は依然として賃金、解雇等の規定に集中されているが、災害の多い事業場の労働組合は漸次、その体験から、安全に関する條項にも関心を示して来ている。

五 (一) 労働基準法の徹底を期するために当局の採った措置

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

管下各監督署をして嚴重な監督を実施させた外、管内の特徴的業種、特に港湾荷役業、機業等の事業場に法を徹底し、使用者をして自主的に遵法させるべく、同業組合等をも利用して、具体的な指導を実施した。

(二) 違反件数　一、六九六

(三) 検察庁の協力程度

管下各監督署において送致した事件その他労働基準法に関係ある事件の処理については、検察庁は当局と緊密な連絡を保持しており、又警察機関に対しても、労働基準法に関係ある事件については当該地域を管轄する監督署と充分連絡するよう積極的に指示している。なお茅沢監督署において昨年七月三十一日送致した左記事件につき、横浜地方検察庁においては去る四月五日、公訴を提起し公判を請求した。

記

(イ) 被告人　高見昌二（当四十六年）

(ロ) 違反條文　法第二十四條及び三十二條

労働省

罫紙　和紙　全面罫紙

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

連絡を保持しており、又警察機関に対しても、労働基準
法に関係ある事件については当該地域を管轄する監督署と充
分連絡するよう積極的に指示している。なお茅沢監督署に
おいて昨年七月三十一日送致した左記事件につき、横浜地方検
察庁においては去る四月五日、公訴を提起し公判を請求し
た。

記

(イ) 被告人　高見昌二（当四十六年）
(ロ) 違反條文　労働基準法第三十四條及び三十二條
(ハ) 不払賃金額　一四一、一三〇円

大　強制労働及び人身売買について
該当する事件はない。

七　賃金不払問題
(一) 賃金不払件数　一五一
(二) (一)における該当労働者数　九、一九八名
(三) 不払賃金総額　八三、〇九六、七九八円

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

(四) 三月中に使用者をして支拂わしめた金額（解決不能となったものを含む。）

(五) 司法事件としたもの

該当するものはない。

(六) 処理方法

監督を反覆実施する等、支拂の促進に努め、三月中た不拂賃金總額中、その約四五%を、使用者をして支拂わせた。

(七) 賦金加差押えられ、競売に附された事業場

該当するものはない。

八 労働者災害補償保険の状況（三月三十一日現在）

(一) 適用事業場数 七、六六六

(二) 保険料徴定額累計 五〇一、七一〇、九四五円

(三) 徴收済額累計 四二九、七九一、六〇二円

(四) 徴收未済額 七一、九一九、三四三円

罫紙 和紙企画 罫紙

労働省

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

該当するものはない。

八　労働者災害補償保険の状況（三月三十一日現在）

(一)　適用事業場数　七、六六六

労働省

(二)　保険料調定額累計　五〇一、七一〇、九四五円

(三)　徴収済額累計　四三九、七九一、六〇三円

(四)　徴収未済額　七一、九一九、三四三円

(五)　差押件数　一三〇

(六)　徴収の促進

滞納保険料の徴収たつては、従来から努力して来たが、三月及び四月においては、特に徴収の促進を期し、管下各監督署においては各係課の事務分掌に拘わることなく、総力を結集して努力している。

(七)　補償費支払状況

補償費別	件数	金額
療養	一五、七八五	五九九四円
休業	八、四五六	九五四四円

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

障害	一〇一	七、五〇三、〇〇〇円
遺族	二六	九、一八三、三三〇円
葬祭料	二六	五五一、〇〇〇円
計	六、〇六九	四一、四七九、八八三円

九　安全課の業務状況

(一)　安全管理について

災害件数は依然減少の傾向を示さないが、安全管理に対する認識は、使用者においても労働者においても漸次高まって来ている。当局においては災害発生のこのような傾向と本年度における監督方針の重点が災害防止におかれたこととに鑑み、徹底的な安全指導を行うべく、常時一〇〇名以上の労働者を使用する法第八條第一号乃至第五号及び林業の事業場の安全管理担当者を対象として、災害防止打合会を、各監督署管内毎に実施している。

(二)　使用者の態度

度重なる当局の安全指導により、使用者の災害防止

労働省

罫紙　和紙　全面罫紙

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

に対する認識は使用者においても労働者においても漸次高まって来ている。

当局においては災害発生のこのような傾向と本年度における監督方針の重点が災害防止におかれたこととに鑑み、徹底的な安全指導を行うべく、常時一〇〇名以上の労働者を使用する法第八條第一号乃至第五号及び林業の事業場の安全管理担当者を対象として、災害防止打合会を、各監督署管内毎に実施している。

労働省

(二) 使用者の態度

度重なる当局の安全指導により、使用者の災害防止に対する観念は漸次強まって来ており、安全行政に対する態度も協力的となって来ている。

(三) 法規遵守の程度

五(二)記載の違反件数中に占める安全関係の違反件数の割合は約二七%である。

一〇 その他

昨年四月十二日川崎監督署において送検した、左記事業場に係る事件の三名の被疑者のうち、味方善作(当四十三年)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

は同年九月十九日起訴され、（他の二名は起訴猶予となった。）
七、〇〇〇円の略式命令があったが、同年十月十一日左記
被告人は正式裁判を請求し、その結果左記の通り
三十六日判決があった。

記

(イ) 事業場名　日本フレクシブルミヤフト株式会社
(ロ) 違反條文　法第三十四條
(ハ) 判決　罰金七、〇〇〇円、執行猶予三年

罫紙 和紙 企画罫紙

労働省

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Subject : Report on the activities of this office for the month of April 1951

To : Chief of Kanto Civil Affairs Region
Attn: Labor Division, Economic Section

Thru : Kanto Liaison and Coordination Office

---

26 Fushoshinhatsu No.28

27 April, 1951

Attached is a monthly report on the activities of this office for the month of April, 1951.

S Takaraki
Chief of Kanagawa Branch Office,
Women's and Minor's Bureau,
Ministry of Labor

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Activities of Kanagawa Branch, Women's and Minor's Bureau, Labor Ministry

Major point of activities in this month.

Prior to the enforcement of the 3rd "Women's Week" particular stress was placed upon the activities of this month for preparation and enforcement of the event. And it was decided that the Women's Week" in this prefecture was observed from April 5 to 16 complying with the demands of rural women.

March 21 to April 4:

Period of preparation to confer with government concerned, women's bodies, trade unions, and to distribute the related materials for enlightenenment of the event and to ask newspaper agencies for it etc.

April 5 to April 16 :

Period of enforcement of the 3rd "Women's Week"

A) Those directed by the competent ministry.

1. The enforcement of the Women's Week from April 5 to 16.

a) Opening of the liaison and coordination conference on women problems in Kanagawa Prefecture

Date: April 5, 11 a.m. - 4 p.m.

Place: 1st and 2nd conference rooms of Chamber of Commerce and Industry, Yokohama

To whom: 20 members of conference on women problems

Subject:

Over-all subject: "Local autonomy and women's role in their community"

Sub-committee subject

1st sub-committee "What political education is it necessary for women in the prefecture concerning the elevation of idea of citizen-ship ?"

2nd sub-committee "How must women in the prefecture cooperate to the improvement of the facilities in their community ?"

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

Committee participating:

1st sub-committee Miss Setsu Miyamoto, member of Kamakura Municipal Assembly and 8 others.

2nd sub-committee Miss Yoshiko Fukazawa, vice-chairman of Liaison conference of women bodies in Kanagawa Prefecture.

Observer and adviser:

1st sub-committee Chairman of Kanagawa Prefecture Election Supervision Committee and 5 others from government concerned

2nd sub-committee Chief of Social Education Division, Chief of Public Health Division and 5 others.
5 persons representing women's bodies.

Conclusion:

1st sub-committee To prevent waiving one's right to vote in local election
To elect a right person in his private life
To vote for women candidates.

2nd sub-committee Women's efforts should be reflected on prefectural administration so as to improve and increase in number of social, welfare facilities.

b) A gathering of women of Kanagawa Prefecture

Date: April 9, 1 p.m. - 4 p.m.

Place: Auditorium of Yokohama CIE Library

To whom: Representatives of women in prefecture 150 perecns

Program:

1. Opening address Kanagawa Prefectural Board of Education
2. Reading of messages received from the well-known women of the world.
3. Reporting of conference for women's problems in Kanagawa. Prefecture.
4. Discussion
5. Lecture by Kikuye Yamakawa
Chief of women's and Minor's Bureau Labor Ministry
6. Film showing
7. Closing address Yokohama City Board of Education.